









## 目次

目次.....	1
概要.....	8
ボーダフォンモバイルコネクトとは？ .....	8
サポートされているオペレーティングシステム .....	8
接続.....	9
モバイル接続の確立 .....	9
WLAN 接続の確立 .....	9
データ通信の切断.....	9
ステータスバー .....	10
ステータスバーとは？ .....	10
ステータスバーの情報 .....	10
モバイル接続時のステータスバー .....	10
WLAN*接続時のステータスバー.....	9
デバイスパワーステータス .....	9
組込み型データカードとは？ .....	9
デバイスパワーステータス.....	10
利用情報ウィンドウ.....	11
利用情報ウィンドウとは？ .....	12
当月 .....	10
前月 .....	13
利用情報の設定 .....	14
すべての利用データを削除する .....	15
通信データ量 / 接続時間のリミットと精度 .....	15
SMS ウィンドウ.....	13
SMS で何ができるのか？ .....	13
SMS ツールバー .....	13
 新規メッセージ .....	16
 新しい連絡先 .....	16
 返信 .....	16
 転送 .....	16
 追加 .....	14
 メッセージの編集.....	14
 削除 .....	14
 宛先 .....	14
 インポートと  エクスポート .....	14
 連絡先の編集.....	17
SMS タブ .....	17
受信箱 .....	15

下書き .....	15
送信箱 .....	16
送信済み .....	16
連絡先 .....	16
[連絡先] ウィンドウ .....	17
SMS メッセージの作成 .....	17
[新しいメッセージ] ウィンドウ .....	17
[アドレス帳] ウィンドウ .....	17
複数の受信者への SMS .....	18
SMS アドレス帳の使用 .....	18
新しい連絡先の作成 .....	18
 新規 .....	18
 追加 .....	19
連絡先のインポート .....	19
 Import 電子メールの連絡先 .....	19
SIM からのインポート .....	20
デバイスからのインポート .....	20
連絡先のエクスポート .....	20
 Export 電子メールの連絡先のエクスポート .....	20
SIM へのエクスポート .....	20
デバイスへのエクスポート .....	21
インポートとエクスポートに関するヒント .....	21
同一の連絡先 .....	21
複数の電話番号 .....	21
速度 .....	22
SMS の設定 .....	22
設定ウィンドウ .....	22
サービスセンター .....	22
通信事業者 .....	22
カスタム .....	22
メッセージオプション .....	22
有効期間 .....	22
メッセージクラス .....	23
同じ SMSC を使用する .....	23
到着確認要求 .....	23
メッセージのコピーを SIM に残す .....	24
メッセージを SIM カードから削除してプログラム内にのみ保存する .....	24
この設定を記憶し、すべてのメッセージを同様に扱う .....	24
署名 .....	24

SMS と WLAN .....	24
3G のサポート .....	25
内蔵 3G のサポート .....	25
3G とは？ .....	25
3G と UMTS は同じ？ .....	25
3G ネットワークがない場合は？ .....	25
WLAN* .....	26
WLAN とは？ .....	26
WLAN と Wi-Fi は同じ？ .....	26
ボーダフォンモバイルコネクットの利点 .....	26
WLAN 経由の接続 .....	26
WLAN ホットスポットの検出 .....	26
WLAN ホットスポットへの接続 .....	27
WLAN を使用するときの制約 .....	28
WLAN からの切断 .....	28
ホットスポットの検出 .....	28
都市 .....	28
国 .....	29
場所の種類 .....	29
VPN .....	29
より詳細な検索 .....	29
ホットスポット検索結果ウィンドウ .....	29
[ホットスポットの詳細] ウィンドウ .....	29
ホットスポットを探すときのヒント .....	30
より詳細な検索？ .....	30
広範な検索か、絞り込み検索か？ .....	30
都市 .....	30
国と場所の種類 .....	31
テキストフィールドでの検索 .....	31
WLAN に関する FAQ .....	31
WLAN とは？ .....	31
ホットスポットとは？ .....	31
ボーダフォンモバイルコネクットで何ができますか？ .....	31
[ホットスポットの検出] ボタンはどこにありますか？ .....	32
WLAN ボタンがグレイアウト表示されるのはなぜですか？ .....	32
Wi-Fi とは？ .....	32
どこで WLAN を使用できますか？ .....	32
ホットスポットを探すにはどうすればよいですか？ .....	33
ホットスポットを見つけるにはどうすればよいですか？ .....	33
どのように課金されるのですか？ .....	33
すべてのホットスポットに接続できるのですか？ .....	33

接続しているかどうかを確認するには？ .....	34
モバイルと WLAN を同時に使用できますか？ .....	34
ボーダフォンモバイルコネクトは Centrino コンピュータに対応していますか？ .....	34
詳細情報はどこで入手できますか？ .....	34
圧縮 .....	34
圧縮とは？ .....	34
どのようなメリットがありますか？ .....	35
画像が粗いのはなぜですか？ .....	35
圧縮機能をオフにするにはどうすればよいですか？ .....	35
画像がいつも圧縮されるのはなぜですか？ .....	35
ヘルプメニュー .....	35
ヘルプデスク .....	35
ホットライン .....	36
VPN (Virtual Private Network) .....	36
 Virtual Private Network .....	36
VPN とは？ .....	36
VPN は必要ですか？ .....	36
どの VPN がサポートされていますか？ .....	37
実行可能 VPN .....	37
Microsoft VPN .....	37
VPN プログラムはどこにありますか？ .....	37
その他の VPN .....	37
VPN の設定 .....	37
IM ( インスタントメッセージング ) .....	38
 IM とは？ .....	38
ボーダフォンインスタントメッセージング .....	38
IM の設定 .....	38
MMS ( マルチメディアメッセージングサービス ) .....	38
 MMS とは？ .....	38
ブラウズ .....	38
パーソナルアルバム .....	39
公開アルバム .....	39
メッセージコンポーザ .....	39
MMS 受信箱 .....	39
セキュリティの設定 .....	39
PIN コードとは？ .....	39
PIN コードを変更するにはどうすればよいですか？ .....	39
PIN2 コードとは？ .....	39
PIN2 コードを変更するにはどうすればよいですか？ .....	39

PIN コードの要求 .....	40
モバイルネットワークの設定 .....	40
バンドの選択 .....	40
ネットワークの選択 .....	40
診断ウィンドウ .....	41
診断ウィンドウ .....	41
GSM デバイス .....	41
モデル .....	41
ファームウェア .....	41
IMEI .....	41
SIM カード .....	42
自電話番号 .....	42
コンピュータ .....	42
ショートカット .....	42
アクセスポイント名 .....	42
APN .....	42
ユーザーネーム .....	43
パスワード .....	43
認証の使用 .....	43
インターネットプロトコル .....	43
DNS 手動の使用 .....	43
WINS 手動の使用 .....	43
IP アドレスの使用 .....	43
ボーダフォンモバイルコネクットのアップデート .....	44
アップデートとは？ .....	44
アップデートの方法は？ .....	45
アップデートの選択 .....	45
後でアップデートする .....	45
アップデートの設定 .....	45
通知エリアのアイコン .....	46
アイコンメニュー .....	46
接続 / 切断 .....	46
バンドの選択 .....	46
ボーダフォンモバイルコネクトを開く .....	46
終了 .....	46
設定 .....	46
設定とは？ .....	46
スタンバイの設定 .....	46
スタンバイ / 待機モードを回避して接続を維持する .....	47
スタンバイ / 待機 .....	47
プロンプトの設定 .....	47

常にメッセージを表示する .....	47
切断前に常に確認する .....	47
終了前に常に確認する .....	48
起動の設定 .....	48
Windows と同時に起動する .....	48
起動時に接続 .....	48
利用情報の設定 .....	48
毎月の起算日 .....	48
すべての利用データを削除する .....	49
通信データ量 / 接続時間のリミットと精度 .....	50
WLAN の設定 .....	50
WLAN を有効にする .....	50
ポップアップメッセージの表示 .....	50
[ホットスポットの検出] ボタン .....	50
アップデートの設定 .....	51
アップデートの設定を変更するにはどうすればよいですか？ .....	51
アップデートには何が含まれているのですか？ .....	51
圧縮の設定 .....	51
設定の変更 .....	52
ネットワークの圧縮 .....	52
イメージの品質 .....	52
コンテンツブロック .....	52
プロトコルの圧縮 .....	52
プロファイル .....	53
プロファイルとは？ .....	53
プロファイルを使用する理由は？ .....	53
プロファイルには何を入れることができますか？ .....	53
プロファイルマネージャで何ができますか？ .....	53
プロファイルを選択するにはどうすればよいですか？ .....	54
新しいプロファイルを作成するにはどうすればよいですか？ .....	54
デバイスの種類 .....	54
デバイスの接続 .....	54
電話の検出 .....	55
データカードの検出 .....	56
プロファイルの名前 .....	56
プロファイルを削除するにはどうすればよいですか？ .....	57
プロファイルでは何を編集できますか？ .....	57
デバイスの種類 .....	57
デバイス接続の種類 .....	58
電話の検出 .....	59
データカードの検出 .....	59

Access Point Name (APN) .....	60
インターネットプロトコル .....	61
プロファイルに名前を付ける .....	61
プロファイルの「復元」とは？ .....	62
著作権に関する表示 .....	67
ボーダフォンモバイルコネクトヘルプドキュメント .....	67
WLAN、3G、EDGE and HSCSD の利用について .....	67
WLAN、3G、EDGE and HSCSD の利用について .....	67

## 概要

### ボーダフォンモバイルコネクトとは？

ボーダフォンモバイルコネクトは、外出先で仕事をする場合などにノート PC やラップトップコンピュータで利用できるよう設計されたものです。モバイルネットワークや WLAN を利用してコンピュータからインターネットを接続するために必要な設定をすべてインストールします。

本ソフトウェアでは次のような操作ができます。

- 下記の各種デバイスを使用したインターネットへの接続
  - 3G データカード
  - GPRS 対応のデータカードや携帯電話
  - HSCSD 対応のデータカードや携帯電話
  - WLAN ( Wireless Local Area Network ) データカードやビルトインの WLAN ハードウェア
- 送受信したデータ量の確認
- SMS ( ショートテキストメッセージ ) の送受信
- SMS のアドレス帳の管理
- 電子メールプログラムの起動
- IM ( インスタントメッセージング ) プログラムの起動
- APN ( Access Point Name ) 設定の管理
- VPN ( Virtual Private Network ) へのアクセス

### サポートされているオペレーティングシステム

ボーダフォンモバイルコネクトは次のオペレーティングシステム向けに設計されています。

- Windows 2000 ( Service Pack 2 以上 )
- Windows XP ( Professional および Home )

### マルチプレクシング

マルチプレクシングとは、たとえばデータ通信の実行時に SMS の送受信を同時に実行するなど、デバイスが同時に複数の処理を実行できることをいいます。マルチプレクシングができない場合、例えば新規の SMS メッセージを受信することはできても、モバイルネットワークから切断するまでの間は SMS メッセージの到着通知が実行されません。

同様にデバイスがマルチプレクシングに対応していない場合、データ通信接続中にステータスバーに表示されるネットワーク名や信号の強度に関する詳細は更新されません。

デバイスは通信の管理に専有されているため、情報の更新ができません。この場合、信号の情報はグレイアウトされて表示されますが、ステータス情報については接続前の状態が表示され続けます。データコネクションを切断すると、信号の強度とネットワーク名が通常通り更新されて表示されます。



## 接続

### モバイル接続の確立

「モバイル」接続ボタンをクリックすることで、モバイルネットワーク経由でデータ通信を確立できます。

モバイルネットワークの通信事業者が WLAN をサポートしている場合、「WLAN」接続ボタンをクリックすると公共の WLAN ホットスポット経由で接続できます。

**メモ:** WLAN のハードウェアがオフの場合、[WLAN] ボタンはグレイアウト表示され使用できません。また、通信事業者のネットワークが WLAN をサポートしていない場合、[WLAN] ボタン自体が表示されません。

[モバイル] 接続ボタンをクリックすると、その時点で選択されている接続のプロファイルが使用されます。そのため 3G デバイスがプロファイルに設定されている場合には、[モバイル] 接続ボタンをクリックすると 3G ネットワーク経由でデータ通信が確立されます。プロファイルの詳細については、ヘルプの「プロファイル」のセクションを参照してください。

WLAN のハードウェアが WLAN ホットスポットの信号を検出すると、[WLAN] 接続ボタンをクリックできるようになります。

データ通信の設定中には、ステータスメッセージがメインプログラムウィンドウの下部にあるステータスバーに表示されます。

### WLAN 接続の確立

WLAN 経由で接続するには、[WLAN] 接続ボタンをクリックします。接続する WLAN ホットスポットごとに説明が記載されたウィンドウが開きます。

データ接続設定中は、ステータスバーのメッセージがメインプログラムウィンドウの下部にあるステータスバーに表示されます。

### データ通信の切断

データ通信が接続されるとすぐに [モバイル] 接続ボタンか [WLAN] 接続ボタンがアクティブになり、ボタン上の表記が「切断」に変わります。

モバイルデータ通信を切断するには、再度 [モバイル] ボタンをクリックします。

WLAN データ通信を切断するには、再度 [WLAN] ボタンをクリックします。

通信が切断されるとすぐにそれぞれのボタンが非アクティブになり、表記が「接続」になります。

## ステータスバー

### ステータスバーとは？

ステータスバーとは、ボーダフォンモバイルコネクトのメインプログラムウィンドウ下部にある帯状の表示です。ステータスバーには、次のようなボーダフォンモバイルコネクトの状態を示す情報が表示されます。

- モバイルネットワークが見つかったか？
- ネットワーク信号の強度はどのくらいか？
- ネットワークの種類は何か？
- WLAN ホットスポットがあるか？
- SMS が送信されたか？など。

### ステータスバーの情報

メインウィンドウ下部にあるステータスバーには、ボーダフォンモバイルコネクトの状態を示す情報が表示されます。表示される情報は、設定されているデータ通信のタイプによって異なります。

**メモ:** ご使用のデバイスがマルチプレクシングをサポートしていない場合は、データ通信確立時に信号の強度とネットワーク名が更新されないことがあります。マルチプレクシングとは、デバイスが同時に複数の処理を実行できることをいいます。

デバイスがマルチプレクシングに対応していない場合は、デバイスが通信の管理に専有されているため、接続確立時にステータスバーの情報を監視することができません。

### モバイル接続時のステータスバー



メッセージフィールドには、「3G ネットワークに接続」などのメッセージが表示されます。

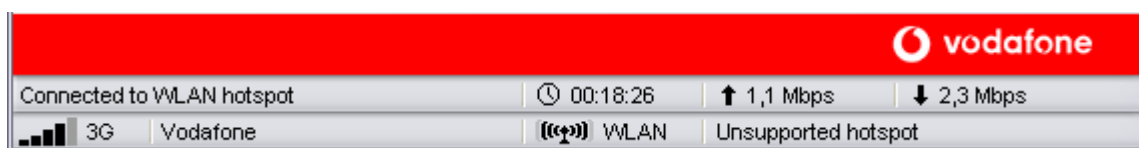
最上行、左から：

- ステータスメッセージおよび進捗情報
- 現在のデータ通信の持続時間
- データ送信（アップリンク）速度
- データ受信（ダウンリンク）速度

最下行、左から：

- 3G \*または GRPS のネットワーク信号の強度
- 3G または GRPS ネットワークの利用可能性
- ネットワーク通信事業者名
- WLAN の信号の強度 ( WLAN がサポートされていない場合やオフになっている場合は表示されません )
- WLAN の利用可能性 ( WLAN がサポートされていない場合やオフになっている場合は表示されません )
- ポーダフォン。ポーダフォン WLAN ホットスポットが利用可能な場合

## WLAN\*接続時のステータスバー



メッセージフィールドに「WLAN ホットスポットに接続」と表示されます。

最上行、左から：

ステータスメッセージおよび進捗情報

現在のデータ通信の持続時間

データ送信 ( アップリンク ) 速度

データ受信 ( ダウンリンク ) 速度

最下行、左から：

- 3G または GRPS のネットワーク信号の強度
- 3G または GRPS ネットワークの利用可能性
- ネットワーク通信事業者名
- WLAN の信号の強度
- WLAN の利用可能性
- ポーダフォン。ポーダフォン WLAN ホットスポットが使用中の場合

デバイスパワーステータス

## 組み込み型データカードとは？

組み込み型データカードは、コンピュータが製造された時にすでに組み込まれたモバイルデータデバイスです。多くの WLAN デバイスと同様に、通常、このタイプのモバイル機器はコンピュータの外部には見えません。しかしながら、コンピュータには別のハードウェア・コントロールがあり、データカードでデバイスの電源を入れたり切ったりすることができます。詳細は、コンピュータの説明書を参考にしてください。

ボーダフォンモバイルコネクトは、組込み型データカード専用の「デバイスパワーステータス」メニューがあります。デバイスパワーステータスは、接続するためにデータカードを使用する必要があるか、またはコンピュータのバッテリーを節約するために電源を切りたいかどうかによって、組込み型デバイスを有効にしたり、無効にしたりします。

## デバイスパワーステータス

組込み型データカードを使用する時に、ボーダフォンモバイルコネクトツールメニューには、「デバイスパワーステータス」機能があるメニューエントリーがあります。これは、下記 2 つのコマンドを含むサブメニューを開きます。

### デバイスを有効にする

このコマンドは、カードが無効な時に利用でき、そして組みこまれたデータカードを有効にします。もし、すでにデータカードが有効であれば、このコマンドは無効になり、選択することはできません。

### デバイスを無効にする

このコマンドは、データカードが有効な時に利用でき、そして組み込まれたデータカードを無効にします。


もし、すでにデータカードが無効であれば、このコマンドは利用できず、選択することはできません。

組み込まれたデータカードを必要としない時に無効にすれば、コンピュータのバッテリーを節約することができます。

## 利用情報ウィンドウ

### 利用情報ウィンドウとは？

このウィンドウには、送受信したデータ量や接続時間に関する情報が表示されます。

[利用情報] ウィンドウを表示するには、[利用情報] ボタン  をクリックします。

[利用情報]エリアは、[当月] と [前月] の 2 つのパネルに分割されています。

### 利用情報の設定

[ツール] → [オプション] → [設定] → [利用情報] を選択して、時間ベースとデータ量ベースのどちらの情報をパネルに表示させるかを設定します。

### 時間ベースの利用情報

接続時間を、時間、分で表示します。

### 通信データ量ベースの利用情報

転送されたデータの量を、メガバイト、キロバイト、バイトで表示します。

## 当月

[当月] には、当月に送受信されたデータの量、または接続していた時間が表示されます。

### 利用期間

現在の利用期間の始まりと終わりの日付が表示されます。利用期間の長さは常に一ヶ月間ですが、開始日と最終日は[ツール] → [オプション] → [設定] → [利用情報]を選択して変更することができます。これは請求書の日付に合わせたり、業務用と私用を区別したりするのに便利です。

### 通信データ量 / 接続時間

現在までに行った通信のデータ量、または接続した時間を表示します。ローミング中に通信や接続が記録された場合、2行目にその数値が表示されます。グレーに表示されている部分が他事業者ネットワークにローミングしたデータ量や接続時間を示しています。

### 合計

お使いのデバイスがサポートするサービスやネットワークにより、ローミング、3G、GPRS、HSCSD および WLAN の利用情報の合計が表示されます。

### 現在の接続

[合計] には、現在の接続を確立してからの通信データ量、あるいは接続時間が表示されます。

この情報は 3 秒ごとに更新されます。

この機能は、月間の合計ではなく、現在の接続による利用情報を確認したい場合に便利です。

### 通信データ量 / 接続時間のリミット

バーグラフによって当月の通信データ量または接続時間の合計を表示します。バーの中のグレーで表示されている部分はローミングによる利用を表しています。通常のネットワークの利用情報は赤で表示されています。

## 前月

[前月] というタブをクリックすると、このウィンドウ枠が表示されます。ここには最後の利用期間の合計情報が表示されます。この情報は、次の新しい利用期間が開始されるまで表示されます。

新しい利用期間が始まると、[前月] ウィンドウに表示されていた合計情報が、終わりを迎えた当月の合計情報に置き換えられます。

### 利用期間

これらの日付は、前の利用期間の始まりと終わりを示しています。

### 通信データ量 / 接続時間

通信のデータ量、または接続した時間を表示します。ローミング中に通信や接続が記録された場合、2 行目にその数値が表示されます。グレーに表示されている部分が他事業者ネットワークにローミングしたデータ量や接続時間を示しています。

## 合計

お使いのデバイスがサポートするサービスやネットワークにより、ローミング、3G、GPRS、HSCSD および WLAN の利用情報の合計が表示されます。

## 利用情報の設定

ソフトウェアを自分でインストールした場合は、[ツール] → [オプション] → [設定] → [利用情報] をクリックして、利用情報の設定を変更することができます。

ボーダフォンモバイルコネク트가 IT 管理者によってインストールされた場合、利用情報の設定変更については IT 管理者にお問合せください。

## 毎月の起算日

請求書の日付や会社に業務用として報告する日付に合わせて、利用情報を計算する起算日を選択することが可能です。日付フィールドの右側の矢印アイコンを操作して 1 から 28 の間の日付を設定してください。

↓ キーをクリックしたまま保持すると数字が後方向に進み、↑ キーをクリックしたまま保持すると数字が前方向に進みます。後方向にスクロールしているときに 1 を通り越すと数字は 28 に戻り、再び降順に進みます。↑ キーを使用すると、数字は 28 から 1 にループし、再び 1 から始まります。

[利用情報の設定] で設定を終えたら、[OK] ボタンをクリックして [設定] ウィンドウを閉じてください。[キャンセル] をクリックすると、すべての変更が破棄されます。

## 通信データ量または接続時間

ラジオボタンにより表示内容を切り替えます。

- ・ 通信データ量による表示
- ・ 接続時間による表示

### 表示リミット — 通信データ量

メガバイト単位で GPRS と EDGE\*、および 3G\*それぞれに対して毎月のリミットを設定することができます。リミットは 1 から 9 9 9 9 MB の間で任意に設定でき、通信データ量による表示が選択されている場合に当月の利用情報画面のグラフの最大値として設定されます。

### 表示リミット — 接続時間

時間・分単位で GPRS と EDGE\*、および 3G\*それぞれに対して毎月のリミットを設定することができます。時間は 0 から 9 9 9、分は 0 から 5 9 の間で任意に設定でき (つまり最大 9 9 9 時間 5 9

分)、接続時間による表示が選択されている場合に当月の利用情報画面のグラフの最大値として設定されます。

### 毎月の末日

末日は、翌月の起算日の前日となります。たとえば、20 日を起算日に設定した場合、末日は自動的に 19 日となります。

毎月の起算日を選択したときの末日は、その月の日数によって異なります。たとえば、2004 年度中の起算日を 1 日に設定した場合、2004 年 2 月の期間は 1 日から 29 日となります。

### すべての利用データを削除する

[利用情報] タブにある [削除] ボタンを使用して、ボーダフォンモバイルコネクで収集されたすべての利用データを最新の状態にリセットすることができます。

[削除] ボタンをクリックすると、「起算日」と「末日」、ならびに「制限値」は変化しませんが、データ量と時間のすべての合計データがゼロにリセットされます。当月と前月の枠内に表示されるグラフも 0 を示します。

[削除] ボタンをクリックしてすべての利用データを削除すると元に戻せないため、削除される前にデータを本当に削除するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

### 通信データ量 / 接続時間のリミットと精度

通信データ量や接続時間のリミットを超えても、ボーダフォンモバイルコネクを使用して接続することができます。リミットはあくまでも目安に過ぎません。

ソフトウェアを自分でインストールした場合は、[ツール] → [オプション] → [設定] → [利用情報] をクリックして、リミットやその他の詳細を変更することができます。

ボーダフォンモバイルコネクソフトウェアが IT 管理者によってインストールされた場合、リミットの変更については IT 管理者にお問合せください。その IT 管理者が、リミット値を変更する方法をアドバイスしてくれるでしょう。


**メモ:** 利用情報は、一定期間内に送受信された合計データ量の指標として表示されるものです。請求書に記載される合計データ量を反映するものではありません。

### SMS ウィンドウ

#### SMS で何ができるのか？

ボーダフォンモバイルコネクトの SMS ウィンドウを使用して、次のような操作を行うことができます。

- SMS テキストメッセージの送信
- SMS テキストメッセージの受信
- SMS テキストメッセージの作成、削除、保存
- SMS のアドレス帳の管理

SMS ウィンドウを表示するには、 ボタンをクリックします。

## SMS ツールバー

SMS ウィンドウには、SMS コマンドを簡単に使用するための専用のツールバーがあります。ツールバー上のコマンドボタンは、その時点で連絡先とメッセージのどちらを見ているかによって異なります。

### 新規メッセージ

メッセージを表示している場合は、SMS ツールバーに [新規] ボタンが表示されます。

- このボタンをクリックして新しい SMS メッセージを作成できます。
- 三角形のマークをクリックすると、新しい連絡先を作成できます。

### 新しい連絡先

アドレス帳を表示すると、SMS ツールバーに [新規] ボタンが表示されます。

- このボタンをクリックして新しい連絡先を作成できます。
- 三角形のマークをクリックすると、新しい SMS メッセージを作成できます。

### 返信

メッセージを表示している場合は、SMS ツールバーに [返信] ボタンが表示されます。

- このボタンをクリックして、受信した SMS に返信できます。
- 三角形のマークをクリックすると、元のテキストを引用して返信できます。

### 転送

受信した SMS を選択して [転送] ボタンをクリックすると、そのメッセージが新しい SMS 内に貼り付けられ、そのまま誰かほかの人に送信することができます。

### 追加



SMS を選択して [追加] をクリックすると、そのメッセージを送信した人の番号が付いた新しい連絡先が作成されます。

この新しい連絡先に名前を入力して [OK] をクリックすると、その人がアドレス帳に追加されます。

### メッセージの編集

メッセージを表示している場合は、SMS ツールバーに [編集] ボタンが表示されます。

メッセージを選択して [編集] ボタンをクリックしてください。そのメッセージが開き、編集できるようになります。

### 削除

このボタンをクリックすると、現在選択されているメッセージまたは連絡先が削除されます。

### 宛先

アドレス帳を表示すると、SMS ツールバーに [宛先] ボタンが表示されます。

連絡先を選択して [宛先] をクリックすると、選択した連絡先への新しいメッセージを作成することができます。

### インポートと エクスポート

アドレス帳を表示すると、SMS ツールバーに [インポート] ボタンと [エクスポート] ボタンが表示されます。

これらのボタンを使用して、連絡先をボーダフォンモバイルコネク트에インポートしたり、プログラムから連絡先をエクスポートすることができます（詳細については、「SMS アドレス帳の管理」のセクションを参照してください）。

### 連絡先の編集

アドレス帳を表示すると、SMS ツールバーに [編集] ボタンが表示されます。

連絡先を選択して [編集] ボタンをクリックしてください。選択した連絡先が開き、編集できるようになります。

## SMS タブ

SMS ツールバーの下に、タブの列が表示されます。

これらのタブを使用して、SMS メッセージリストと連絡先リストを切り替えることができます。



## 受信箱

受信箱には、それまでに受信したすべての SMS メッセージが保持されます。

### 列の見出し

Subject	Sender	Date ▼
---------	--------	--------

列の見出しをクリックすることで、リストを並べ替えることができます。

各列の並べ替えの順序は、降順または昇順となります。見出しの部分を 1 回以上クリックすると、昇順と降順が切り替わります。


メッセージをクリックすると、すぐに受信箱の下にあるプレビュー枠に表示されます。メッセージをダブルクリックすると、別の [メッセージ] ウィンドウ内にそのメッセージを開くことができます。



## 下書き

下書きリストには、書いたもののまだ送信していないメッセージが保持されます。メッセージを送信せずに保存すると、そのメッセージが下書きリスト内に表示され、送信するか削除するまで下書きリストに残ります。

下書きリストの下にあるプレビュー枠内でメッセージを読んだり、ダブルクリックしてそのメッセージを開くことができます。

下書きリストにあるメッセージを選択して、SMS ツールバー上の [編集]  ボタンをクリックすると、そのメッセージを編集することができます。ダブルクリックでメッセージを開いて編集することもできます。

### 列の見出し

Subject	Sender	Date ▼
---------	--------	--------

列の見出しをクリックすることで、リストを並べ替えることができます。

各列の並べ替えの順序は、降順または昇順となります。見出しの部分を 1 回以上クリックすると、昇順と降順が切り替わります。



## 送信箱

送信箱には、モバイルネットワークに接続できなかったり、接続デバイスを一時的に取り外したり、無効にしている間に送信したメッセージが保存されます。このような場合にはメッセージはいったん送信箱に保存され、接続できると同時に送信されます。

モバイルネットワークの圏内にあり、マルチプレクス対応のコンピュータとデバイス（「マルチプレクシング」のセクションを参照）を使用している場合は、メッセージが送信箱にあるのはわずかな時間だけで、すぐに [送信済み] リストに移動されます。

送信箱の下にあるプレビュー枠内でメッセージを読んだり、ダブルクリックしてそのメッセージを開くことができます。

## 列の見出し

Subject	Sender	Date ▼
---------	--------	--------


列の見出しをクリックすることで、リストを並べ替えることができます。

各列の並べ替えの順序は、降順または昇順となります。見出しの部分を 1 回以上クリックすると、昇順と降順が切り替わります。



## 送信済み

送信に成功したメッセージのリストが表示されます。送信したすべてのメッセージが、削除されるまで永久的にこのリストに保存されます。

メッセージを選択して、SMS ツールバー上の [削除]  ボタンをクリックすると、そのメッセージを削除することができます。

[送信済み] リストの下にあるプレビュー枠内でメッセージを読んだり、ダブルクリックしてそのメッセージを開くことができます。

## 列の見出し

Subject	Sender	Date ▼
---------	--------	--------



列の見出しをクリックすることで、リストを並べ替えることができます。

各列の並べ替えの順序は、降順または昇順となります。見出しの部分を 1 回以上クリックすると、昇順と降順が切り替わります。



## 連絡先

このリストには、ボーダフォンモバイルコネクに保存したすべての連絡先が保持されます。[連絡先] タブをクリックして表示を [連絡先] に切り替えると、SMS ツールバーに [連絡先] コマンドボタンが表示されます。

[連絡先の追加]  ボタンや [連絡先の編集]  ボタンをクリックすると、[連絡先] ウィンドウが表示されます。

## 列の見出し




Name ▼	Number
--------	--------

列の見出しをクリックすることで、リストを並べ替えることができます。

各列の並べ替えの順序は、降順または昇順となります。見出しの部分を 1 回以上クリックすると、昇順と降順が切り替わります。

## [連絡先] ウィンドウ

[連絡先] ウィンドウは、以下のボタンをクリックしたときに開きます。

-  [連絡先の追加]
-  [連絡先の編集]
-  [新しい連絡先]

### 名前

名前には任意の文字や数字を使用できます。

### 電話番号

次の形式の電話番号のみ使用できます。

### 国コード+ネットワークコード+電話番号


ネットワークコードの前にある「0」は取ってください。

### 例:

ドイツの友人を新しい連絡先として追加したい場合。

- 国コード: +49
- 友人のネットワークコード: 0172
- 友人の電話番号: 123456789
- 正しい形式: +49172123456789.

## SMS メッセージの作成

SMS ツールバー上の [新規]  ボタンをクリックします。

[連絡先] リストを見ていて、[連絡先] ツールバーが表示されている場合でも、[新規] ボタンの右側にある小さな矢印をクリックすることで新しいメッセージを作成できます。この矢印をクリックするとドロップダウンメニューが表示され、このメニューから [新しいメッセージ] の項目を選択できます。

新しい [SMS メッセージ] ウィンドウが開きます。

## **[新しいメッセージ] ウィンドウ**

### **メッセージ**

ここにメッセージの内容を入力できます。

SMS メッセージの長さは最大 160 文字までです。テキストの長さが 160 文字を超えると、複数の SMS メッセージに分割されます。長いテキストを送信しようとする、ボーダフォンモバイルコネクトは複数の SMS メッセージが送信されることを警告するメッセージを表示します。

使用されている文字数と、作成したテキストの全文を送信するために必要な SMS メッセージの数が、メッセージ編集フィールドの上にあるバーに表示されます。合計数は文字を入力するごとに更新されます。

### **宛先**

ここに、メッセージを送りたい相手の電話番号を入力します。別の方法として、その人がアドレス帳に登録されている場合は、名前を直接入力するか、あるいは [連絡先...] ボタンをクリックすることもできます。このボタンをクリックすると、[アドレス帳] ウィンドウが開きます。

## **[アドレス帳] ウィンドウ**

### **宛先**

作成中のメッセージの新しい受信者を [宛先] フィールドに追加できます。このフィールドに受信者を追加するには、目的の連絡先をダブルクリックするか、連絡先を選択して [宛先] ボタンをクリックします。

### **OK**

目的の連絡先すべてが受信者リストに追加されたら [OK] をクリックします。[アドレス帳] ウィンドウが閉じます。

### **キャンセル**

[キャンセル] をクリックすると、たった今追加したすべての受信者が破棄され、[メッセージ] ウィンドウに戻ります。

### **新規**

[アドレス帳] ウィンドウから、新しい連絡先をアドレス帳に直接追加したい場合は、[新規...] をクリックします。これで新しい [連絡先] ウィンドウが開きます ([連絡先] ウィンドウを参照)。

新しい連絡先を保存したら、その連絡先を作成中のメッセージの受信者リストに追加できます。

## 複数の受信者への SMS

SMS を複数の人に送ると、そのメッセージは各受信者に個別に送信されます。

たとえば、5 人に宛てた SMS では、5 つの個別の SMS メッセージが作成されます。これは後で [送信済み] メッセージリストで確認することができます。

したがって、1 つのメッセージに複数の受信者を設定すると、そのメッセージを複数回送信してもよいかどうかを確認するメッセージが表示されます。

## SMS アドレス帳の使用

SMS メッセージは以下のどちらかの方法で送信できます。

- 受信者の電話番号を直接入力する
- SMS アドレス帳から連絡先を選択する

この SMS アドレス帳に、お使いの電子メールプログラム、SIM カード、デバイスなどから連絡先をインポートできます。

SMS アドレス帳には次の 2 つの項目があります。

- 名前
- 電話番号

ある人をアドレス帳に保存すると、その人とやり取りするメッセージには、電話番号ではなく、名前が表示されます。

名前が表示されることで、メッセージの送信者または受信者をすぐに特定することができます。

## 新しい連絡先の作成



連絡先ツールバー上の [新規] ボタンをクリックすると、新しい [連絡先] ウィンドウが開きます。  
( このボタンを右クリックして表示されるドロップダウンメニューから、新しいメッセージを作成できます。 )

[連絡先] ウィンドウには、[名前] と [電話番号] の 2 つのフィールドが表示されます。

### 名前

新しい連絡先の保存先の名前です。

## 電話番号

連絡先の SMS 電話番号です。

**メモ:** 入力する電話番号が、SMS メッセージを送信できる番号かどうか確認することをお勧めします。たとえば、変わりつつあるものの、ほとんどの固定電話は SMS メッセージを受信できません。

ほぼすべての携帯電話と、ワイヤレス PC データカードや PDA などの多くのモバイルデバイスは、SMS を送受信できます。

## OK

名前と電話番号を入力して [OK] をクリックすると、その連絡先がアドレス帳に追加されます。

## キャンセル

新しい連絡先を保存しない場合は、[キャンセル] をクリックすると、その連絡先が保存されずに破棄されます。

## 追加

メッセージを選択して、ツールバー上の [追加] ボタンをクリックすると、送信者の電話番号が新しい [連絡先] ウィンドウに追加されます。

あとは名前を入力して [OK] をクリックするだけで、新しい連絡先が作成され、保存されます。

## 連絡先のインポート



### 電子メールの連絡先

Outlook、Lotus Notes などの電子メールプログラムから連絡先をインポートするには、まずそれらのプログラムから連絡先を CSV (カンマ区切りテキスト) 形式のテキスト文書にエクスポートする必要があります。

## インポート

- SMS 連絡先ツールバー上の [インポート] ボタンをクリックして、次の操作を行ってください。
- [カンマ区切りのテキスト文書] を選択します。

あるいは、

- [ファイル] メニューから [連絡先のインポート] を選択します。
- [カンマ区切りのテキスト文書] を選択します。
- [OK] をクリックします。

## 不要なフィールドの削除

テキスト文書に「名前」と「電話番号」のフィールドが含まれている場合は、「名前」を第 1 フィールド、「電話番号」を第 2 フィールドとして自動的にインポートされます。ただし、それ以外のフィールドが文書に含まれている場合は、その文書を開いて不要なフィールドを削除する必要があります。

不要なフィールドは Notepad などのテキストエディタで削除することもできますが、他のプログラムを使うと速く処理できます。

### 順序の訂正

フィールドが「電話番号」→「名前」の順序になっている場合は、連絡先をインポートする前に、この順序を逆にする必要があります。

テキスト文書に含まれているフィールドが、「名前」と「電話番号」の 2 つのフィールドだけになった時点で、すべての連絡先をインポートできます。

ほとんどの携帯電話は、この「2 フィールド形式」で名前と電話番号をインポートしますが、電子メールプログラムなどの他のソフトウェアでは、それ以外のフィールドを含んだカンマ区切りの文書が生成されることがあります。

### SIM からのインポート

- SMS 連絡先ツールバー上の [インポート] ボタンをクリックして、次の操作を行ってください。
- [SIM カード] を選択します。
- [OK] をクリックします。

あるいは、

- [ファイル] → [連絡先のインポート] → [SIM カード] を選択します。
- [OK] をクリックします。

このオプションを使用して、SIM カードに保存されている連絡先を、ボーダフォンモバイルコネクトのアドレス帳に追加することができます。

### デバイスからのインポート

ボーダフォンモバイルコネクトに使用しているデバイスの種類によっては、そのデバイスから直接連絡先をインポートできます。

連絡先はほとんどの携帯電話で保存できます。ただし、PC データカードにはメモリが内蔵されていません。したがって、データカードを使用している場合は、SIM からのみインポートすることができます。

### インポート

- SMS 連絡先ツールバー上の [インポート] ボタンをクリックして、次の操作を行ってください。



- [デバイス] を選択します。
- [OK] をクリックします。

あるいは、

- [ファイル] → [連絡先のインポート] → [デバイス] を選択します。
- [OK] をクリックします。

## 連絡先のエクスポート



### 電子メールの連絡先のエクスポート

ボーダフォンモバイルコネクトからアドレス帳をエクスポートして、お使いの電子メールプログラムで 사용할 수 있습니다。

### エクスポート

- SMS 連絡先ツールバー上の [エクスポート] ボタンをクリックして、次の操作を行ってください。
- [カンマ区切りのテキスト文書] を選択します。
- [OK] をクリックします。

あるいは、

- [ファイル] → [連絡先のエクスポート] → [カンマ区切りのテキスト文書] を選択します。
- [OK] をクリックします。

これで、現在のアドレス帳を CSV ( カンマ区切りテキスト ) 形式の文書としてエクスポートできます。この方法でフォーマットされたテキスト文書は、ほとんどの電子メールプログラムにインポートすることができます。

## SIM へのエクスポート

ボーダフォンモバイルコネクトに使用しているデバイスの種類によっては、そのデバイスの SIM ( Subscriber Identify Module ) に連絡先を直接エクスポートできます。

### エクスポート

- SMS 連絡先ツールバー上の [エクスポート] ボタンをクリックして、次の操作を行ってください。
- [SIM カード] を選択します。
- [OK] をクリックします。

あるいは、

- [ファイル] → [連絡先のエクスポート] → [SIM カード] を選択します。
- [OK] をクリックします。

ボーダフォンモバイルコネクトのメインプログラムウィンドウ下部にあるステータスバーで、エクスポートの状況を確認することができます。

## デバイスへのエクスポート

ボーダフォンモバイルコネクトに使用しているデバイスの種類によっては、連絡先をそのデバイスに直接エクスポートできます。

連絡先はほとんどの携帯電話で保存できます。ただし、PC データカードにはメモリが内蔵されていません。したがって、データカードを使用している場合は、SIM ( Subscriber Identify Module ) へのみエクスポートできます。

## エクスポート

- SMS 連絡先ツールバー上の [エクスポート] ボタンをクリックして、次の操作を行ってください。
- [デバイス] を選択します。
- [OK] をクリックします。

あるいは、

- [ファイル] → [連絡先のインポート] → [デバイス] を選択します。
- [OK] をクリックします。

ボーダフォンモバイルコネクトのメインプログラムウィンドウ下部にあるステータスバーで、エクスポートの状況を確認することができます。

## インポートとエクスポートに関するヒント

### 同一の連絡先

インポートまたはエクスポートする際に、ボーダフォンモバイルコネクトは同一の連絡先を無視します。たとえば、お使いの電話から「山田太郎」をインポートしたときに、アドレス帳にすでに「山田太郎」が保存されている場合には、インポートしようとしている連絡先が無視されます。

同様に、連絡先をデバイスにエクスポートするときも、その連絡先がデバイスにすでに存在する場合には、エクスポートが無視されます。

### 複数の電話番号

現在、ボーダフォンモバイルコネクトのアドレス帳には、1 つの連絡先につき 1 つの電話番号しか保存できません。したがって、1 つの連絡先に複数の電話番号が登録されているデバイスからインポートする場合は、電話番号ごとに別々の連絡先が作成されます。これらの連絡先には、「山田太郎 ( 家 )」、「山田太郎 ( 会社 )」などの名前が付けられます。

## 速度

連絡先の詳細がインポートまたはエクスポートされときの速度は、お使いのデバイスによってかなり異なります。処理に長い時間がかかっている間、お好きな他のプログラムを使い続けている間に、ボーダフォンモバイルコネクトがバックグラウンドでインポートまたはエクスポートを完了します。

**例：**赤外線接続を使用して、160 件の連絡先を Sony Ericsson T68 にエクスポートする場合は、約 5 分かかります。

大量の連絡先を処理する場合は、デバイスが処理を完了するまでしばらく時間がかかります。時々ボーダフォンモバイルコネクトのステータスバーを見て、進捗状況を確認することができます。

## SMS の設定

### 設定ウィンドウ

SMS の設定を変更するには、[ツール] メニューにある [SMS の設定] を選択してください。

変更できる情報は次の通りです。

- 現在のサービスセンターの通信事業者と電話番号
- デフォルトの有効期間
- デフォルトのメッセージクラス
- 返信時に同じ SMS サービスセンターを使用する
- 要求ステータスレポート
- 署名

### サービスセンター

このサービスセンターは、あなたの SMS メッセージを受信して、他のモバイルデバイスに転送する携帯電話ネットワークセンターとなります。また、他の人があなたのモバイルデバイスの電話番号に送った SMS メッセージは、このサービスセンターからあなたに送信されます。

各通信事業者には優先するサービスセンターがあり、これらのサービスセンターには電話番号に似た番号が割り当てられています。あなたが設定したサービスセンターは、インストール中に通信事業者のネットワークを選択するときに、自動的に選択されます。

### 通信事業者

インストール後にサービスセンターを変更する必要がある場合は、[通信事業者] ドロップダウンメニューから、ご契約の通信事業者を選択することができます。

## カスタム

あるいは、このメニューから [カスタム] を選択して、サービスセンターの番号を直接入力することもできます。必ず番号の先頭に「+」符号を付け、その後に国アクセスコード、サービスセンターの番号を順に入力してください。

## メッセージオプション

### 有効期間

サービスセンターが SMS メッセージの送信を試行し続ける時間の長さを表します。

有効期間には、1 時間、6 時間、1 日、1 週間、あるいは選択したサービスセンターがサポートしている最長期間を設定することができます。

**メモ:** サービスセンターによっては、サポートされている最長期間が 1 週間未満の場合があります。

メッセージを目的の受信者に確実に届けられるよう、「最長」を設定することをお勧めします。

### メッセージクラス

メッセージクラスによって、送信した SMS メッセージが受信者のデバイスのどの場所に届けられるかが決定されます。

メッセージクラスの推奨設定は「デフォルト」です。

メッセージクラスに設定できるオプションは次の通りです。

### デフォルト

クラスを指定していない場合は、選択されたサービスセンターが使用している場所にテキストが届けられます。通常、SMS は SIM ( デバイスに内蔵されている切手サイズのモジュール ) に送られます。

### 電話の画面

SMS メッセージが受信者のデバイスのディスプレイに直接送られます。

### 電話のメモリ

SMS メッセージが受信者のデバイスに直接送られます。

### SIM メモリ

SMS メッセージが受信者の SIM に直接送られます。

### 同じ SMSC を使用する

受信したメッセージへの返信として SMS メッセージを送信する場合に [同じ SMSC を使用する] を選択すると、元のメッセージを送信したサービスセンターが返信時にも使用されます。

**メモ:** 選択したサービスセンターを使用してメッセージを返信することができない場合は、[同じ SMSC を使用する] オプションを選択してください。

### **到着確認要求**

このオプションを使用して、送信した SMS メッセージが到着したことを確認できます。送信したメッセージが受信者のデバイスに到着すると、確認メッセージが SMS メッセージの形式で戻ってきます。

この確認メッセージは、SMS 受信箱内に他のメッセージと同じように表示されます。

**メモ:** 到着確認は、受信者が実際にあなたのメッセージを読んだことを意味するものではなく、そのメッセージが単に受信者の電話に到着したことを伝えるものです。

### **メッセージのコピーを SIM に残す**

このオプションを選択すると、受信したメッセージがお使いのモバイルデバイスの SIM カードから削除されません。

デバイスをコンピュータから切断した後も、デバイス上のメッセージにアクセスすることができます。

**メモ:** お使いの SIM がいっぱいになっている場合があります。この場合、ネットワークは SMS テキストメッセージをあなたに届けることができません。SIM に保存されているメッセージのいくつかを削除して、ある程度の空き容量を確保しておく必要があります。

### **メッセージを SIM カードから削除してプログラム内のみ保存する**

このオプションを選択すると、受信したメッセージがお使いのモバイルデバイスから削除されます。

デバイスをコンピュータから切断した後は、デバイス上のメッセージにアクセスできなくなります。

メッセージは、受信箱から削除されるまで、ボーダフォンモバイルコネク트에保存されます。

### **この設定を記憶し、すべてのメッセージを同様に扱う**

SMS メッセージを受信するたびに、メッセージのコピーをデバイスに残すかどうかを決定する手間を省きたい場合は、このオプションを選択してください。このオプションを選択すると、以後はメッセージの扱い方について質問されることがなくなります。

もちろん、いつでも設定を元に戻し、このオプションの選択を解除することができます。その後は、メッセージを受信するたびに、どう扱うかを質問するメッセージが表示されます。

## 署名

このオプションを選択すると、各メッセージの終わりに、一般的な挨拶文や「署名」を入れることができます。たとえば、このテキストに自分の名前や連絡先の詳細などを含めることができます。

このフィールドを空白のままにすると署名は挿入されず、SMS メッセージ本文に 160 文字全部を使用することができます。

## SMS と WLAN

WLAN 接続がアクティブになっている場合、ほとんどの WLAN デバイスは 3G または GPRS ネットワークを維持します。

つまり、WLAN を使用している間も SMS メッセージを送受信できます。

一部のデバイスでは、両方の動作が同時にサポートされません。これらのデバイスの詳細情報については、カスタマーサポートから入手できます。

## 3G のサポート

### 内蔵 3G のサポート

ボーダフォンモバイルコネクトは、ボーダフォンモバイルコネクトカード 3G をサポートしています。つまり、3G データカードを使用することで、ダウンロードでは最高 384kbps ( キロビット / 秒 )、アップロードでは最高 64kbps の速度で通信することができます。

3G でのダウンロード速度は、一般にノート PC などに内蔵されている 56k モデムの約 7 倍です。

3G は 3G ネットワークの信号がある場所ならどこでも使用できます。3G 経由で接続するために、特別な場所に移動したり、特別なパスワードを入力する必要はありません。ボーダフォンモバイルコネクトを起動して、[モバイル] 接続ボタンをクリックするだけです。

### 3G とは？

3G とは、「第 3 世代携帯電話サービス」の略称です。3G サービスは、既存の携帯電話網の拡張サービスとして、おそらく最も優れています。

3G ネットワークは最高 384kbps で動作します。この速度は、固定の ADSL 接続の約半分です。つまり、モバイルでの電子メールやインターネットサービスが今までよりずっと速くなります。ビデオメッセージやビデオコールなどの新しいサービスも提供されつつあります。

### 3G と UMTS は同じ？

同じです。人や国によって、新しいネットワークテクノロジーを 3G と呼ぶ場合もあれば、UMTS ( Universal Mobile Telecommunications System ) と呼ぶ場合もあります。呼び方は何であれ、ボーダフォンモバイルコネクタカード 3G あるいはボーダフォンモバイルコネクタカード UMTS があれば、ボーダフォンモバイルコネクタでこれらのサービスを使用できます。

### 3G ネットワークがない場合は？

通常の [3G 優先] サービスオプションを使用していれば、ボーダフォンモバイルコネクタによって自動的に GRPS に切り替えられます。この設定が、ボーダフォンモバイルコネクタに 3G カードをインストールするときのデフォルトです。

GPRS ネットワークに切り替えたくない場合は、プロファイルマネージャを使用して、[3G のみ] のプロファイルを設定することができます。

[ツール] → [プロファイル] → [新規] を選択して、[データカード] オプションを選択してください。

お使いのデータカードがプロファイルマネージャによって検出されている場合は、ドロップダウンメニューから [サービス] をクリックして、[3G ネットワークのみを使用] を選択してください。新しいプロファイルに名前を付けて保存すると、それが現在のプロファイルとなります。

3G 信号がある場合は ( ステータスバーに表示されます )、[モバイル] 接続ボタンをクリックと、3G 経由で接続されます。

### WLAN\*

#### WLAN とは？

WLAN とは、ワイヤレスローカルエリアネットワーク ( **W**ireless **L**ocal **A**rea **N**etwork ) の略称です。

ローカルエリアネットワーク ( LAN ) の一種であり、デバイス間の通信にワイヤではなく高周波無線を使用するため、「ワイヤレス」と呼ばれています。

## WLAN と Wi-Fi は同じ？

同じです。人や国によって呼び方が異なるだけで、基本的にどちらも同じです。

Wi-Fi は **Wireless Fidelity** の略称で、どのような種類の WLAN ネットワークを指すときにも使用されます。Wi-Fi という名前は、Wi-Fi Alliance によって管理されています。

WLAN とは、**Wireless Local Area Network** の略称です。

## ボーダフォンモバイルコネクットの利点

ボーダフォンモバイルコネクットによって、ボーダフォン WLAN サービスをサポートしているホットスポットに、速く簡単に接続することができます。

- クレジットカード番号の入力が不要
- パスワードを記憶する必要がない
- クリックするだけで簡単にログインできる
- 接続時間分の料金がお使いの携帯電話またはデータアカウントに課金される
- ホットスポットデータベースからホットスポットを探すことができる

## WLAN 経由の接続

### ボーダフォンモバイルコネクットの利点

ボーダフォンモバイルコネクットによって、このサービスをサポートしているホットスポットに簡単に接続することができます。

- クレジットカード番号の入力が不要
- パスワードを記憶する必要がない
- クリックするだけで簡単にログインできる
- 接続時間分の料金がお使いの携帯電話またはデータアカウントに課金される
- ホットスポットデータベースからホットスポットを探すことができる

最寄の WLAN ホットスポットがボーダフォン WLAN サービスでサポートされている場合は、たった 2 つのステップでこのサービスに接続することができます。

多くの WLAN ホットスポットで、クレジットカード番号を入力したり、クーポンを使用したり、特別なコードやパスワードを入力する必要があることを考えれば、これは大きな前進です。

## WLAN ホットスポットの検出

[ホットスポットの検出] ウィンドウを使用すれば、インターネット接続や他の情報がない場合でも、ボーダフォン WLAN サービスをサポートしている最寄りのホットスポットを速く簡単に見つけることができます。



建物や、特定の場所や、各種出版物などでも、WLAN ホットスポットの広告を目にすることもあ​るで​しょう。

ホットスポットの検出に関する詳細については、本ヘルプドキュメントの「ホットスポットの検出」のセクションを参照してください。

## WLAN ホットスポットの検出

### 通知メッセージ

WLAN ホットスポットの圏内にあり、WLAN ハードウェアが有効になっていれば、WLAN が使用可能であることを通知するメッセージが画面に表示されます。

この通知メッセージは、[ツール] → [オプション] → [設定] を選択し、[WLAN] のタブからオフにすることができます。

### ステータスバー

ステータスバーには、WLAN ホットスポットが検出されたかどうかの情報も表示されます。



WLAN ハードウェアが有効になっているかぎり、このステータスバーの情報は常に表示されます。したがって、WLAN の通知メッセージをオフにしている場合でも、WLAN が使用可能かどうかを確認することができます。

検出されたホットスポットがボーダフォンモバイルコネクトのホットスポットデータベース内に記録されていれば、ステータスバーには「ボーダフォン WLAN」と表示されます。そのホットスポットが他の通信事業者やボーダフォンパートナーによって運営されている場合には、「WLAN」とだけ表示されます。

### ホットスポットへの接続

どのようなタイプのホットスポットへの接続も開始することはできます。ボーダフォンモバイルコネクトサービスをサポートしていないホットスポットに接続しようとすると、WLAN 経由では接続できないという警告メッセージが表示されます。

また、3G 経由や GPRS 経由で接続するか、あるいは単に Web ブラウザを起動するかどうかなど、別の方法を試してみるかどうかを質問するメッセージが表示されます。使用できる方法は、ご契約の通信事業者によってサポートされているサービスによります。

## WLAN ホットスポットへの接続

WLAN ホットスポットに接続するには、[WLAN] 接続ボタンをクリックします。WLAN ハードウェアが有効になっていない場合は、このボタンはグレイアウト表示されます。

## **[ログイン] ウィンドウ**

[WLAN] 接続ボタンをクリックすると、次の手順を示す [ログイン] ウィンドウが表示されます。

## **SMS 経由のパスワード**

ほとんどの場合は、WLAN を使用したい時間を選択した後に、そのホットスポットのパスワードが送られてきます。このパスワードは、ご契約の通信事業者から、SMS 経由であなたの携帯電話またはデバイスに直接送られます。

このパスワードを入力すると WLAN に接続され、[WLAN] 接続ボタンが強調表示されてアクティブになります。ボタンの上にある表示が「切断」に変わります。

これで、いつもボーダフォンモバイルコネクトを使用するときと同じように、WLAN を使用して電子メールプログラムや Web ブラウザ、その他のインターネットソフトウェアを起動できるようになります。

## **WLAN を使用するときの制約**

### **IM と VPN**

WLAN ホットスポットに特別な制約条件がある場合は、IM ( インスタントメッセージング ) や VPN ( Virtual Private Network ) プログラムなどの一部のソフトウェアが動作しないことがあります。しかし、このような制約があることはまれです。

### **データベース内でサポートをチェックする**

ボーダフォンモバイルコネクトプログラムのデータベース内にあるホットスポットをチェックすると、VPN がサポートされているかどうかが表示されます。ホットスポットで制約されているかもしれない他のプログラムの詳細についても、[ホットスポットの詳細] ウィンドウで確認することができます。

## **WLAN からの切断**

### **自動切断**

事前に申し込んでいた時間、つまり「セッション」が過ぎると、自動的に切断されます。WLAN セッションの途中に何らかの理由で WLAN ホットスポットから切断する必要がある場合は、[WLAN] ボタンをクリックしてください。いつ WLAN から切断されるのかを示すポップアップウィンドウが表示されます。

### **セッションの保留**

**メモ:** WLAN から切断しても、WLAN セッションは保留されません。たとえば、2 時間の WLAN セッションを申し込んでいた場合に、1 時間後に切断するとします。

この場合、30 分後に再接続したときのセッションの残り時間は、1 時間ではなく 30 分となります。何があろうとも、申し込んだ 2 時間分のセッションの料金が請求されます。

セッションを申し込むときに、どれくらい WLAN を使用するかわからない場合は、短めのセッションを申し込み、必要に応じて延長してください。

## ホットスポットの検出

メインツールバー上の [ホットスポットの検出] ボタンをクリックすると、[ホットスポットの検出] ウィンドウが開きます。

このウィンドウでは次のような操作ができます。

- ご契約の通信事業者が提供しているホットスポットの検索
- ご契約の通信事業者のパートナーが提供しているホットスポットの検索
- ホットスポットの場所の検索
  - 移動中のとき、または
  - 旅行を計画中のとき。

## 都市

[検索] 枠内の最初のフィールドには、ホットスポットを探したい都市の名前を入力できます。

## 国

[検索] 枠内の 2 番目のフィールドにあるドロップダウンメニューから、検索の範囲を特定の国に絞ることができます。

このドロップダウンメニューのデフォルトは [すべて] です。このデフォルトを使用すると、今の国にいるかに関係なく、入力した名前に対応するすべての都市が検索されます。

ほとんどの都市には固有の名前が付けられているため、国のフィールドが [すべて] になっていても通常は問題ありません。

## 場所の種類

[検索] 枠内の 3 番目のフィールドにあるドロップダウンメニューから、特定の場所の種類を指定することができます。

[ホテル]、[空港]、[駅]、[会議センター] などを選択することで、選択した種類の場所のみが検索結果に表示されます。

## VPN

[検索] 枠内の [VPN のサポート] ラジオボタンを使用して、VPN をサポートしているホットスポットのみを検索することができます。

デフォルトの [不要] を選択すると、VPN をサポートしているかどうかに関係なく、ボーダフォンモバイルコネクトのホットスポットデータベース内で、入力した他の検索条件と一致するすべてのホットスポットが検索されます。

## より詳細な検索

[検索] 枠内の [より詳細な検索オプション] を選択すると、その他の検索条件が表示されます。

指定できるその他の検索条件は次の通りです。

- 場所の名前
- 町
- 住所 ( 続き )
- 住所 ( 続き )
- 郵便番号

ホットスポットを探したい場所の正確な情報が分かっている場合は、[より詳細な検索オプション] を使用して、特定の場所に絞って検索することができます。

## ホットスポット検索結果ウィンドウ

ボーダフォンモバイルコネクトが指定された検索条件に基づいて検出した結果は、[ホットスポット検索結果] ウィンドウと呼ばれる別のウィンドウに表示されます。

この結果はリスト表示されます。列の幅は、結果を見やすいように調整することができます。

ウィンドウに一度に表示できる数よりも多くの検索結果がある場合は、リストを上下にスクロールできます。

## [ホットスポットの詳細] ウィンドウ

検索結果リストに表示されたホットスポットに関する詳細を見ることができます。

目的のホットスポットを選択して [詳細] ボタンをクリックするか、またはホットスポットをダブルクリックしてください。これで、そのホットスポットの [ホットスポットの詳細] ウィンドウが開きます。

複数のホットスポットの [ホットスポットの詳細] ウィンドウを一度に開くことができます。

[ホットスポットの詳細] ウィンドウには以下の情報が表示されます。

- 電話番号などの住所情報
- ホットスポットの場所を示す Web 上の地図サービスの URL ( 該当する場合 )
- VPN サポートの有無など、ホットスポットに関するより詳しい情報

これらの情報を別のプログラムにコピーしたい場合は、その部分を反転表示させ、[CTRL] キーとアルファベットの [C] を押してください。

これらのフィールドに表示されるテキストを編集することはできません。ボーダフォンモバイルコネクットのホットスポットデータベースは、新しいホットスポットが増えるにつれて頻繁に更新されるため、これらのフィールドも上書きされるからです。

## ホットスポットを探すときのヒント

[ホットスポットの検出] ウィンドウでは、旅行に出かける前や、すでに移動中であるときなど、特定の場所にあるホットスポットを探すことができます。

### より詳細な検索？

ほとんどの場合、デフォルトの検索オプションを使用すれば、目的の場所にあるホットスポットを探すことができます。

通常、より詳細な検索オプションが役に立つのは、目的の場所の住所が分かっている場合です。

**メモ：** 検索条件を絞り込んでホットスポットが見つからない場合は、検索範囲を広げてみてください。たとえば、住所をすべて入力する代わりに、町名だけを入力してみてください。

### 広範な検索か、絞り込み検索か？

#### 広範な検索

検索条件を少なくすることで、より多くのホットスポットが見つかります。ただし、あなたの条件と完全に一致していないかもしれません。

**例：** 目的の都市または国だけを指定する。

#### 絞り込み検索

検索条件を多くすることで、見つかるホットスポットの数は少なくなりますが、あなたの条件により一致しているものが見つかります。

**例：**

目的の町にあるホテルのみを検索する。

## 都市

[都市] フィールドを使用して、特定の都市にあるホットスポットを検索できます。同じ名前の都市が複数の国にある場合は、国の名前を指定する必要があるだけです。

## 国と場所の種類

国と場所の種類には、デフォルトで [すべて] が設定されています。

特定の国で利用可能なすべてのホットスポットを探すには：

- ドロップダウンメニューから国を選択します。
- その他すべての検索条件を空白のままにします。

特定の場所で利用可能なすべてのホットスポットを探すには：

- ドロップダウンメニューから場所の種類を選択します。
- その他すべての検索条件を空白のままにします。

## テキストフィールドでの検索

ボーダフォンモバイルコネクットのホットスポットデータベースは、大文字と小文字を区別しません。

入力するテキストが、

- \* London,
- \* london
- \* LONDON

のどれであっても、同じ結果が表示されます。

また、検索する言葉の省略形も使用できます。省略形は言葉の初めの部分だけに使用できます。たとえば、

- 'Lon' または 'lon' と入力すると、次のような都市が見つかります。
  - London,
  - Londonderry、など。
- 'Don' あるいは 'don' と入力しても London などの都市は検索されませんが、これらの文字で始まるすべての都市が検索されます。例：
  - Doncaster

## WLAN に関する FAQ

以下は、WLAN サービスに関してよくある質問 ( FAQ ) です。

### WLAN とは？

WLAN とは、ワイヤレスローカルエリアネットワーク ( **W**ireless **L**ocal **A**rea **N**etwork ) の略称です。

ローカルエリアネットワーク ( LAN ) の一種であり、デバイス間の通信にワイヤではなく高周波無線を使用するため、「ワイヤレス」と呼ばれています。

## ホットスポットとは？

ホットスポットとは、公衆 WLAN (ワイヤレスローカルエリアネットワーク) を使用できるエリアのことです。

**メモ:** ボーダフォンモバイルコネクトは、暗号化されたセキュアな専用 WLAN ではなく、公衆 WLAN を介してのみ通信することができます。

今では空港やホテルなどの多くの場所にホットスポットがあります。

ホットスポットでは、家庭や職場などでの通常の有線ネットワーク接続に近い速度でデータ通信を行うことができます。

ただし、公衆 WLAN を介したホットスポットへの接続は、時間がかかったり、複雑であることがしばしばです。ボーダフォンモバイルコネクトを使用すれば、ホットスポットにより簡単に接続することができます。

## ボーダフォンモバイルコネクトで何ができますか？

ボーダフォンモバイルコネクトによって、ボーダフォン WLAN サービスをサポートしているホットスポットに、速く簡単に接続することができます。

- クレジットカード番号の入力が不要
- パスワードを記憶する必要がない
- クリックするだけで簡単にログインできる
- 接続時間分の料金がお使いの携帯電話またはデータアカウントに課金される
- ホットスポットデータベースからホットスポットを見つけられる

## [ホットスポットの検出] ボタンはどこにありますか？

現在、すべての通信事業者がボーダフォン WLAN サービスをサポートしているわけではありません。  
[ツール] → [オプション] → [設定] を選択し、そこに WLAN が表示されない場合は、ご利用のネットワークでは WLAN がサポートされていません。

WLAN の設定項目がある場合は、[ツールバーに [ホットスポットの検出]] ボタンを表示する] オプションが選択されていることを確認してください。このオプションが選択されていなければ、ボタンは表示されません。

## WLAN ボタンがグレイアウト表示されるのはなぜですか？

WLAN のハードウェアがオフの場合、もしくは WLAN の信号が無い場合は[WLAN] ボタンはグレイアウト表示され使用できません。また、通信事業者のネットワークが WLAN をサポートしていない場合は、[WLAN] ボタン自体が表示されません。

## Wi-Fi とは？

Wi-Fi は **W**ireless **F**idelity の省略形で、どのような種類の WLAN ネットワークを指すときにも使用されます。Wi-Fi という名前は、Wi-Fi Alliance によって管理されています。

Wi-Fi Alliance によって 'Wi-Fi Certified' (登録商標) としてテスト・承認された製品は、メーカーが異なっても互換性があることが証明されています。

### **どこで WLAN を使用できますか？**

多数の WLAN 通信事業者の間で交わされている WLAN ローミング協定というものがああるため、国内外の多くの場所で WLAN に接続することができます。

WLAN サービスを利用できる場所、ならびにボーダフォン WLAN パートナーに関する詳細については、カスタマーサポートにお問合せいただくか、[www.vodafone.com](http://www.vodafone.com)をご覧ください。

ホットスポットの詳細も、ボーダフォンモバイルコネクトのメインツールバー上にある [ホットスポットの検出] ボタンをクリックすることで確認できます。

### **ホットスポットを探すにはどうすればよいですか？**

ボーダフォンモバイルコネクトのメインツールバー上にある [ホットスポットの検出] ボタンをクリックしてください。[ホットスポットの検出] ウィンドウから、ボーダフォンと選定パートナーが提供している WLAN ホットスポットの場所を、ボーダフォンモバイルコネクトのホットスポットデータベース内で検索することができます。

このサービスに追加される場所が増えるにしたがって、利用可能なホットスポットのリストは更新されます。[ツール] → [アップデートの確認] をクリックすると、ボーダフォンモバイルコネクトのホットスポットデータベースが最新のものかどうかを確認できます。

[ホットスポットの検出] ウィンドウでホットスポットを検索している場合は、[検索結果] ウィンドウの下部にも [アップデート] ボタンが表示されます。検索結果が 0 の場合は、このボタンをクリックして、利用可能なホットスポットが追加されていないかどうかをすぐに確認できます。

### **ホットスポットを見つけるにはどうすればよいですか？**

WLAN ホットスポットの圏内にいる場合は、ボーダフォンモバイルコネクトがステータスバーに WLAN の信号の強度を表示します。ホットスポットが、ボーダフォンモバイルコネクトのホットスポットデータベースに登録されている場合は、ステータスバーに「ボーダフォン WLAN 利用可能」と表示されます。

ホットスポットデータベースが最新のものでないか、ホットスポットがボーダフォン WLAN サービスをサポートしていないかのどちらかの理由でホットスポットが認識されない場合は、「WLAN 利用可能」と表示されます。



ボーダフォン WLAN サービスをサポートしているホットスポットでは、ボーダフォンや通信事業者のロゴの他に、ボーダフォン WLAN パートナーのロゴが貼られている場合があります。

**どのように課金されるのですか？**

### **セッション**

WLAN の利用は、「セッション（前もって決められた時間）」ごとに課金されます。WLAN を利用したい時間の長さによって、接続ごとに違う数のセッションを購入することができます。

### **切断と再接続**

セッションの途中で切断しても、再接続してセッションの残り時間を利用することができます。

たとえば、2 時間分のセッションを購入して 1 時間後に切断し、30 分後に再接続した場合は、まだ 30 分間の残り時間があります。

### **WLAN セッション中の移動**

セッションは一箇所のホットスポットでしか利用できません。別のホットスポットに移動すると、新しいセッションを購入する必要があります。

**すべてのホットスポットに接続できるのですか？**

ボーダフォンモバイルコネクトによって、WLAN サービスをサポートしているホットスポットに簡単に接続することができます。

しかし、ローミング協定に参加していない通信事業者のホットスポットもあります。ボーダフォンモバイルコネクトは、ボーダフォンやボーダフォンパートナー、あるいは他社によって運営されているホットスポットであるかどうかに関係なく、WLAN 信号を検出するとそれを通知します。

ボーダフォンモバイルコネクトサービスをサポートしていないホットスポットに接続しようとする、そのホットスポットには接続できないという警告メッセージが表示されます。

また、3G 経由や GPRS 経由で接続するか、あるいは単に Web ブラウザを起動するかどうかなど、別の方法を試してみるかどうかを質問するメッセージが表示されます。使用できる方法は、通信事業者がサポートしているサービスによります。

そのホットスポットへの接続を試みたい場合は、お使いの WLAN デバイスにインストールされているソフトウェアを使用する必要があります。詳細については、お使いの WLAN デバイスのマニュアルを参照してください。

**接続しているかどうかを確認するには？**

WLAN ホットスポットに接続すると、[WLAN] 接続ボタンが強調表示されてアクティブになり、その上に「切断」と表示されます。

## モバイルと WLAN を同時に使用できますか？

技術的な理由から、現在は同時に複数の接続を確立することはできません。

WLAN 経由で接続しているときに [モバイル] 接続ボタンをクリックすると、モバイルネットワーク経由で接続する前に WLAN から切断するかどうかを質問するメッセージが表示されます。

電子メールプログラムや VPN プログラムなどの一部のソフトウェアは、新しい接続を検出して利用できるようにするために、この時点で再起動する必要があります。

## ボーダフォンモバイルコネクトは Centrino コンピュータに対応していますか？

ボーダフォンでは、数種類の Centrino 搭載ノート PC や内蔵 Intel WLAN アダプタでボーダフォンモバイルコネクトのテストを実施しました。これらのテストはすべて成功しました。

インストールの後に、[ツール] → [オプション] → [設定] → [WLAN] から、お使いの Centrino WLAN アダプタ ( Intel(R) PRO Wireless LAN 2100 3B mini PCI Adapter など ) を選択してください。

## 詳細情報はどこで入手できますか？

WLAN サービスの詳細情報については、ボーダフォンの Web サイト ( [www.vodafone.com](http://www.vodafone.com) ) をご覧いただくか、通常のカスタマーサポートの番号を使用してご契約の通信事業者にお問合せください。

## 圧縮

### 圧縮とは？

ボーダフォンモバイルコネクトには、最新の圧縮ソフトウェアが組み込まれています。このソフトウェアは、画像やグラフィックを含めた文書がデータ通信で転送される前に、その文書のサイズを大幅に縮小します。

この圧縮ソフトウェアは、受信する文書と送信する文書の両方を圧縮します。

### どのようなメリットがありますか？

ボーダフォンモバイルコネクトを使用して接続すると、ボーダフォンネットワークは、画像や様々な種類のデータをコンピュータに送信する前に圧縮します。同様に、ボーダフォンモバイルコネクトカードは、画像やデータをモバイルネットワーク経由で送信する前に圧縮します。

オプションの [ツール] → [オプション] → [プログラム] → [圧縮] を選択すると、どのくらいのデータが圧縮されるべきか、正確に調整します。

画像の場合、どのくらい圧縮されるべきか正確に指定することができます。

メモ：Eメール添付として転送された画像は、圧縮できません。

## 画像が粗いのはなぜですか？

圧縮すると転送されるデータ量は減りますが、画面に表示される画像やグラフィックの質が低下することがあります。気になる場合は圧縮機能をオフにしてください。

その場合は、[ツール] → [オプション] → [プログラム] → [圧縮] を選択して、[圧縮] オプションのチェックを外してください。

## 圧縮機能をオフにするにはどうすればよいですか？

[ツール] → [オプション] → [プログラム] から、[圧縮] を選択します。

このメニューから、圧縮機能のオン / オフと、ご契約の通信事業者によっては他の設定を行うことができます。

圧縮に関する設定については、本ヘルプドキュメントの「設定」のセクションを参照してください。

## 画像がいつも圧縮されるのはなぜですか？

ご契約の通信事業者が、すべてのデータを配信前に自動的に圧縮している可能性があります。そのため、圧縮機能をオフにしても受信する画像の質は変わりませんが、送信するデータが圧縮されることはありません。

閲覧中の画像の圧縮を中止するには、[ツール] → [オプション] → [プログラム] → [圧縮] の状態のままで、

[より詳細な最適化設定を有効にする]を選択し、イメージオリティースライダーを「最高」に設定します。

## ヘルプメニュー

### ヘルプデスク

大企業でボーダフォンモバイルコネクトを使用している場合は、このページにあなたの会社のサポートページへのリンクと、IT サポートデスクの番号が表示されます。

### ホットライン

### カスタマーサポート

ボーダフォンモバイルコネクトに関する質問にはサポートスタッフがお答えします。ただし、技術スペシャリストに問い合わせる必要があるような質問に関しては、後ほど詳細をご連絡する場合があります。

**メモ:** 通信事業者は、自社で製造・販売していない機器やソフトウェアのサポートを提供していません。そのため、サポート外の製品に問題の原因があると思われる場合は、サポートスタッフはその製品のメーカーにお問合せいただくようお願いすることがあります。

問題があると思われるデバイスが、ボーダフォンまたはボーダフォンパートナーネットワークから提供されている SIM カードを使用していない場合は、モバイルデバイスのサポートをご利用いただけません。

## VPN (Virtual Private Network)



### Virtual Private Network

社内環境でボーダフォンモバイルコネクトを使用しており、あなたの会社の IT 管理者によって本ソフトウェアがインストールされた場合には、ボーダフォンモバイルコネクトのメインツールバー上に VPN ボタンがあるかもしれません。このボタンをクリックすると、あなたの会社の VPN プログラムが起動します。

あなたの会社のネットワークでどのような操作をすればよいかわからない場合には、あなたの会社の IT 管理者にお問合せください。

### VPN とは？

VPN ( Virtual Private Network ) プログラムは、携帯電話網や WLAN ホットスポットなどの公衆網を使用して、企業の専用 LAN ( ローカルエリアネットワーク ) へのセキュアな接続を確立します。VPN 経由のトラフィックはすべて暗号化されるため、社内 LAN 上で安全に電子メールやファイルをやり取りすることができます。

あなたの会社のネットワークでどのような操作をすればよいかわからない場合には、あなたの会社の IT 管理者にお問合せください。

### VPN は必要ですか？

一般に、専用の電子メールシステムをもっている大企業でない限り、VPN は必要ありません。

移動中にオフィスにあるファイルにアクセスできれば便利ですが、VPN を使用するにはオフィスネットワーク内に対応するソフトウェアが必要となります。このプログラムはインターネットからアクセス可能でなくてはならないため、さらに多くのセキュリティ要件と接続要件を満たす必要があります。

電子メールに ISP ( インターネットサービスプロバイダ ) を利用している場合は、その ISP が電子メールを安全に保存・転送するための対策をとっているはずですが。

あなたの会社のネットワークでどのような操作をすればよいかわからない場合には、あなたの会社の IT 管理者にお問合せください。

## どの VPN がサポートされていますか？

サポートされている VPN プログラムは以下の 2 種類です。

- 実行可能 VPN
- \* Microsoft VPN

### 実行可能 VPN

実行可能 VPN は、拡張子 ".exe" の付いた単独プログラムです。

**例：** "ipsecdialer.exe" は、Cisco から提供されている汎用 VPN プログラムです。

あなたの会社の IT 管理者がボーダフォンモバイルコネクトをインストールした場合は、その IT 管理者が VPN プログラムもインストールしているはずですが。

### Microsoft VPN

MSVPN がセットアップされている場合は、[ツール] → [オプション] → [プログラム] → [VPN] を選択し、表示されたウィンドウ内のドロップダウンメニューから MSVPN を選択することができます。

あなたの会社のネットワークでどのような操作をすればよいかわからない場合には、あなたの会社の IT 管理者にお問合せください。

## VPN プログラムはどこにありますか？

通常、実行可能 VPN プログラムは C:\Program Files\ folder にインストールされます。

**例：** C:\Program Files\Cisco Systems\VPN Client\ipsecdialer.exe

### その他の VPN

すべての VPN プログラムが実行可能プログラムわけではありません。社内で Microsoft VPN が使用されている場合は、[ツール] → [オプション] → [プログラム] → [VPN] を選択し、表示されたウィンドウ内のメニューから Microsoft VPN を選択できます。

実行可能プログラムから制御されない一部の VPN ソフトウェアは、ボーダフォンモバイルコネクトのツールバー上にある VPN ボタンにリンクさせることができません。

あなたの会社のネットワークでどのような操作をすればよいかわからない場合には、あなたの会社の IT 管理者にお問合せください。

## VPN の設定

[ツール] → [オプション] → [プログラム] → [VPN] を選択して、お使いの VPN プログラムを確認または変更してください。

あなたの会社のネットワークでどのような操作をすればよいかわからない場合には、あなたの会社の IT 管理者にお問合せください。

## IM ( インスタントメッセージング )



### IM とは ?

ボーダフォンモバイルコネクトのメインツールバーに、インスタントメッセージングプログラムの起動に使用できるボタンが表示されることがあります。

インスタントメッセージングプログラムを使用して、あなたと同じ時にインターネットに接続している他の人たちと、インスタントテキストメッセージを交換することができます。

IM は一般に、インターネット上の「チャット」と呼ばれます。

## ボーダフォンインスタントメッセージャー

インスタントメッセージングを使ったことがない場合は、ボーダフォンインスタントメッセージャーをお試しく下さい。

通常、このプログラムは以下のフォルダにインストールされます。

C:\Program Files\Vodafone\Vodafone Messenger.

**メモ:** ボーダフォンインスタントメッセージャーが、すべての通信事業者にサポートされているとは限りません。

## IM の設定

[ツール] → [オプション] → [プログラム] → [インスタントメッセージング] を選択して、お使いのインスタントメッセージングプログラムを確認または変更してください。

## MMS ( マルチメディアメッセージングサービス )



### MMS とは？

MMS は、マルチメディアメッセージングサービス ( Multimedia Messaging Service ) の略称です。

ポータフォンモバイルコネクトのメインツールバーに、Web ベースの MMS を使用するためのボタンが表示されることがあります。MMS はメディアライブラリとも呼ばれています。

メディアライブラリには、以下のような複数のエリアがあります。メディアライブラリを使用して、テキストの他にも、サウンドや画像、ムービークリップやアニメーションなどの様々なメディアを組み合わせたメッセージを作成できます。

### ブラウズ

メディアライブラリは、様々なエレメントを参照したり、作成する MMS アイテムを格納しておくのに便利です。

### パーソナルアルバム

パーソナルアルバムを使用して、以下のようなことができます。

- アイテムの保存
- アイテムの格納
- アイテムの管理

アイテムとは、自分で作成したものや、友人から MMS ( マルチメディアメッセージ ) で受け取ったものを指します。

### 公開アルバム

公開アルバムには、通信事業者やパートナーから提供される画像などのエレメントが含まれています。これらのエレメントはすべて、メッセージを作成するときに自由に使用することができます。

### メッセージコンポーザ

コンポーザを使用して、簡潔で率直なメッセージ、あるいは長くて興味をそそるようなメッセージを思いのままに作成することができます。

パーソナルアルバムや公開アルバムにあるアイテムを使って、送りたいメッセージを作成することもできます。

## MMS 受信箱

お使いのデバイスではなく、メディアライブラリ内の MMS 受信箱で MMS ( マルチメディアメッセージ ) を受信することができます。MMS 受信箱での受信を選択しておくと、MMS 対応電話を持っていなくても MMS を利用することができます。

MMS 受信箱を使用しても、インターネットに接続可能であればいつでもメッセージを読むことができます。そして、ボーダフォンモバイルコネクトがあれば、ほぼどこにいてもインターネットに接続できます。

## セキュリティの設定

### PIN コードとは？

PIN ( Personal Identification Number ) は 4 桁の番号です。お使いの SIM と PIN の組み合わせによって、携帯電話ネットワーク上でユーザが識別されます。したがって、ネットワークにアクセスするには、SIM カードをデバイスに装着した状態で PIN を入力する必要があります。

PIN コードを連続 3 回間違えると、お使いの SIM カードがロックされます。SIM のロックを解除するには、ご契約の通信事業者から 8 桁の PUK ( PIN ロック解除キー ) を入手する必要があります。

### PIN コードを変更するにはどうすればよいですか？

- [ツール] → [PIN コードの変更] → [PIN コードの変更] を選択して、以下の操作を行います。
- 現在お使いのコードを入力します。
- 新しいコードを入力します。
- 確認のため、新しいコードをもう一度入力します。

### PIN2 コードとは？

PIN2 ( Personal Identification Number 2 ) は、ご契約の通信事業者で使用されている 4 桁の番号です。この番号は変更可能ですが、オンにしたりオフにしたりすることはできません。

### PIN2 コードを変更するにはどうすればよいですか？

- [ツール] → [PIN コードの変更] → [PIN2 コードの変更] を選択して、以下の操作を行います。
- 現在のコードを入力します。
- 新しいコードを入力します。
- 確認のため、新しいコードをもう一度入力します。



PIN2 コードを連続 3 回間違えると、お使いの SIM カードがロックされます。SIM のロックを解除するには、ご契約の通信事業者から 8 桁の PUK2 ( PIN ロック解除キー 2 ) を入手する必要があります。

## **PIN コードの要求**

[ツール] メニューにある [PIN コードの要求] を使用して、SIM カードを使用する前にその SIM カードの PIN コードを要求するよう、ボーダフォンモバイルコネクトを設定することができます。

[PIN コードの要求] が選択されていると、SIM を使用するたびに正しい PIN コードを入力する必要があります。

**メモ** : PIN コードの要求をオフにすることを認めていない通信事業者もあります。

## **モバイルネットワークの設定**

### **バンドの選択**

ボーダフォンモバイルコネクトに PC データカードを使用している場合は、[ツール] メニューにある [バンドの選択] を使用して、900/1800 と 900/1900 の間でネットワーク周波数帯域を切り替えることができます。

海外に行く場合、特にヨーロッパと北米の間では、バンドを切り替える必要があるかもしれません。

### **ネットワークの選択**

[ツール] → [ネットワークの選択] から、ボーダフォンモバイルコネクトで使用するモバイルネットワークを手動で選択することができます。

#### **自動**

[ネットワークの選択] のデフォルト設定は「自動」となっています。この設定では、ローカルモバイルネットワークが自動的に検索されます。

#### **検索**

[検索] ボタンをクリックすると、利用可能な他のネットワークを探することができます。検出されたネットワークはドロップダウンメニュー内のリストに追加され、このリストからネットワークを選択できるようになります。

#### **OK**

[OK] ボタンをクリックすると、ドロップダウンメニューで選択したネットワークに変更されます。

#### **キャンセル**

[キャンセル] ボタンをクリックするとウィンドウが閉じられ、前に使用していたネットワークがそのまま使用されます。

**メモ:** ボーダフォンモバイルコネクトは、すべてのモバイルネットワークでデータ通信を確立できるわけではありません。

## 診断ウィンドウ

### 診断ウィンドウ

診断ウィンドウでは、お使いのコンピュータの情報を参照できるほか、コンピュータの設定や、その設定に使用できるツールに簡単にアクセスできます。このウィンドウは、問題を解決しようとしている場合や、問題についてサポートスタッフと話している場合などに便利です。

### GSM デバイス

[GSM デバイス] の欄には、「3G データカード」あるいは「携帯電話」など、ボーダフォンモバイルコネクトとコンピュータで現在使用中のデバイスに関する情報が表示されます。

### モデル

ボーダフォンモバイルコネクトとコンピュータで使用しているデバイスのモデルです。

### ファームウェア

この欄には、デバイス本体に組み込まれているソフトウェアのバージョン番号が表示されます。

メーカーは安定性を高めたり、新しい機能を提供するために、ファームウェアを時々アップデートします。サポートに関する質問がある場合は、このバージョン番号が必要になるかもしれません。

### IMSI

IMSI ( **I**nternational **M**obile **S**ubscriber **I**dentity ) 番号は、ご契約の通信業者によって、個々に割り当てた ID です。

### SIM カード

この欄には、お使いの SIM カードの ID が表示されます。

### VMC 番号

お使いのデバイスの電話番号が表示されます。

お使いのデバイスやネットワークによっては、ボーダフォンモバイルコネクトでこの番号を読み込めない場合があります。この場合は、電話番号の代わりに、「ボーダフォンモバイルコネクトカードでサポートされていません」というメッセージが表示されます。

## コンピュータ

お使いのコンピュータの詳細が表示されます。

オペレーティングシステムと Windows のバージョンのほか、コンピュータが最後に起動されてからの経過時間 ( Uptime ) が表示されます。

## ショートカット

モバイル接続を使用しているときに、確認したり調整したいオペレーティングシステムの設定に 1 クリックでアクセスできます。このエリアにある、[インターネット]、[モデム]、[システム]、[ネットワーク] の 4 つのボタンのどれをクリックしても、それぞれに関連する Microsoft Windows の設定が表示されます。

また、[再起動] ボタンをクリックすると、コンピュータを完全に再起動できます。[詳細情報] ボタンをクリックすると、[Windows システム情報] ウィンドウが開きます。

診断ウィンドウから起動できる設定ウィンドウの詳細については、関連する Windows のマニュアルを参照してください。

**メモ:** Windows を熟知していない限り、あるいはサポートスタッフの指示にしたがって操作しているのでない限りは、設定を変更しないようにしてください。Windows オペレーティングシステムの設定を変更した結果については、通信事業者は責任を取ってくれません。

## 閉じる

どの診断ウィンドウも、[閉じる] ボタンをクリックするか、または診断ウィンドウのタイトルバーにある赤色のボタンをクリックすることで閉じられます。元の診断ウィンドウもこれと同じです。

## アクセスポイント名

これは、現在 Windows がボーダフォンモバイルコネクトにより割り当てられている設定を含みます。これらはご契約の通信業者にて接続を開始するために不可欠な数値です。

### APN ( Access Point Name )

アクセスポイントネームは、インターネットを通じボーダフォンモバイルデータネットワークに接続するコンピュータの名前です。

APN は「internet.vodafone.com」というような、アドレスを指定されます。

## ユーザーネーム

「ユーザーネーム」は APN に接続するために必要とされる ID です。一部の場合、ユーザーネーム欄が空欄でも構いません。

## パスワード

「パスワード」は APN ユーザーネームに一致します。これはご契約の通信業者、組織または IT 管理者によって指定されています。

一部の場合、この欄は空欄かもしれません。そして一部の場合、接続時に手動でこのパスワードを入力する必要があります。

### 認証の使用

ここでは認証が本当にこの APN で使用されているかどうかを示します。一部の場合、「いいえ」と表示されることもあります。

### インターネットプロトコル

この項目は、Windows が現在ボーダフォンモバイルコネクトにより割り当てられているインターネットプロトコル ( IP ) の設定です。ご契約の通信業者で接続を開始するために不可欠な数値です。

### 手動 DNS の使用

「ドメインネームサービス」は、[www.vodafone.com](http://www.vodafone.com) のようなわかりやすいアドレスから [195.233.125.5](http://195.233.125.5) のような数字のアドレスに変換します。

通常、コンピュータがインターネットに接続する時に自動的に DNS 設定がされます。しかし、DNS 設定がプロフィールマネージャーにて手動で入力されると、「手動 DNS 使用」欄は、「はい」と設定され、一番目と二番目の欄には IP アドレス数値が並びます。

少なくとも、一番目の DNS アドレスは必要とされますが、2 番目の DNS アドレスは選択、または空欄のままになります。

### 手動 WINS の使用

「手動インターネットネーミングサービス(WINS)」の詳細については、IT 管理者がボーダフォンコネクトカードをインストールまたはセットアップする場合、手動で入力することになります。そうでなければ、「手動 WIN 設定使用」欄は通常 「いいえ」と設定され、一番目と二番目の欄には何も情報が表示されません。

### 手動 IP アドレスの使用

通常、コンピュータでインターネットに接続した時に自動的に、IP アドレスを受け取ります。しかし大きな組織に所属していると、195.233.125.5 というような IP アドレスを手動で入力しなければならないかもしれません。そのような場合、「はい」とそのアドレスがこちらに表示されます。

## ボーダフォンモバイルコネクトのアップデート

### アップデートとは？

ボーダフォンモバイルコネクトは常に改良されています。これらの改良点は、最新の WLAN ホットスポットデータベースなどの最新情報とともに、インターネット上のサービスを通じて入手することができます。

改良または追加されたものを「アップデート」と呼びます。

新しい機能も、定期的なソフトウェアの「リリース」で、ボーダフォンモバイルコネク트에追加されます。このプログラムのリリース番号は、[ヘルプ] → [ボーダフォンモバイルコネク트에 대해] でご覧いただけます。一部のリリースは、アップデートサービスを通じて入手することも可能です。

ボーダフォンのアップデートサービスは非常に利用しやすくなっています。お使いのボーダフォンモバイルコネク트의ソフトウェアは、入手可能になった追加アイテムをダウンロードすることで、常に最新の状態に保つことができます。

ボーダフォンモバイルコネク트가インストールされるとき、[設定] にはアップデートの確認を毎月一度行うようにデフォルトで設定されます。それ以外にも、[ツール] → [アップデートの確認] を使用して、いつでもアップデートの確認を行うことができます。

## アップデートの方法は？

[ツール] → [アップデートの確認] を選択します。

ボーダフォンモバイルコネク트에 よって、インターネット上のアップデートシステムの最新アップデートステータスがチェックされます。入手可能な新しいアップデートが検出されると、アップデートの内容を確認するかどうかのメッセージが表示されます。

[OK] をクリックすると Web ブラウザが起動し、そこで入手可能なアップデートを確認することができます。

## アップデートの選択

リスト内のアップデートの隣にあるチェックボックスにチェックを入れることによって、インストールしたいアップデートを選択することができます。各アップデートのサイズも表示されます。

## 後でアップデートする

GRPS 接続を使用している場合はサイズの小さなアップデートをダウンロードし、サイズの大きなアップデートは 3G\*、LAN、WLAN などの高速接続を使用している場合にのみダウンロードすることもできます。

ダウンロードするアップデートを選択し、[インストール] をクリックすると、新しいアップデートがお使いのコンピュータにダウンロードされ、インストールされます。

アップデート完了後にコンピュータの再起動を促すメッセージが表示されることがありますが、必ず再起動が必要なわけではありません。

**メモ:** アップデートプロセスの途中でコンピュータの電源を切らないでください。

## アップデートの設定

[ツール] → [オプション] → [設定] から、[アップデート] を選択します。

デフォルトのアップデートの設定では、毎月一度、アップデートの確認が行われます。

この設定の場合、ボーダフォンモバイルコネクトは 1 ヶ月間アップデートの確認を行いません。1 ヶ月間を過ぎ、次にボーダフォンモバイルコネクトを使用してインターネットに接続したときに、アップデートの必要があるかどうか通知されます。

毎月一度ではなく、毎週一度に変更することもできます。

## 通知エリアのアイコン

### アイコンメニュー

ボーダフォンモバイルコネクトの動作中は、Windows 通知エリア (「システムトレイ」と呼ばれることもあります) にアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックすると、ショートカットのメニューが表示されます。

このアイコンメニューには、以下の項目があります。

- 接続 ( 接続していない場合。接続中は [切断] と表示されます。 )
- バンドの選択
- ボーダフォンモバイルコネクトを開く
- 終了

### 接続 / 切断

ボーダフォンモバイルコネクトによって接続が確立されている場合、メニュー内の一番上にあるショートカットに [切断] と表示されます。接続が確立されていない場合は、このショートカットに [接続] と表示されます。

### バンドの選択

ボーダフォンモバイルコネクトに PC データカードを使用している場合は、[ツール] メニューにある [バンドの選択] を使用して、900/1800 と 900/1900 の間でネットワーク周波数帯域を切り替えることができます。

携帯電話をお使いの場合は、このコマンドは携帯電話のメニューにも表示されます。

海外に行く場合、特にヨーロッパと北米の間では、バンドを切り替える必要があるかもしれません。

## ボーダフォンモバイルコネクトを開く

[ボーダフォンモバイルコネクトを開く] を選択すると、[ボーダフォンモバイルコネクト] ウィンドウが前面に表示されます。

## 終了

[終了] を選択するとボーダフォンモバイルコネクトが終了し、データ通信が切断されます。

## 設定

### 設定とは？

設定とは、ボーダフォンモバイルコネクトで利用できるオプションのことです。設定によって、ボーダフォンモバイルコネクトからの通知の方法や、このソフトウェアの使用方法が決定されます。

オプションを選択することで、ボーダフォンモバイルコネクトを自分の用途に合わせることが出来ます。

### スタンバイの設定

[ツール] → [オプション] → [設定] から、お使いのコンピュータをスタンバイさせることが出来ます。

#### スタンバイ / 待機モードを回避して接続を維持する

このオプションを選択すると、ノート PC が省エネのための「スリープ」モードに入ることがなくなりますが、コンピュータの使用中はデータ通信が維持されます。ダウンロードに長時間かかる場合や、途中でデータ通信を切断したくないような場合には、このオプションを使用すると便利です。

**メモ：**このオプションは、ノート PC を閉じたときにスリープモードに入るように設計されているコンピュータのすべての設定を無効にしてしまうため、使用する際は注意が必要です。ノート PC が閉じた状態のままで動作し続けると、オーバーヒートする危険性があり、コンピュータを損傷する恐れがあります。

このオプションは、ノート PC を完全に開いた状態で、コンピュータのステータスを監視できる場合にのみ使用することをお勧めします。このオプションの不適切な使用によってコンピュータやソフトウェア、人などに損害が及んでも、通信事業者は責任を取ってくれません。

#### スタンバイ / 待機

コンピュータが「スリープ」モードに入ると、すべてのデータ通信が終了されます。

このオプションは以下のような場合に使用すると便利です。

- バッテリー電力を節約したい場合。
- 通信が切断されても構わない場合。
- コンピュータやデータ通信のステータスを監視できない場合。

## プロンプトの設定

[ツール] → [オプション] → [設定] から、[プロンプト] を選択します。

ここでは、ボーダフォンモバイルコネクに 3 つのメッセージ ( プロンプト ) を表示させるように設定することができます。 3 つのプロンプトはすべて [設定] ウィンドウから変更できますが、プロンプトメッセージを表示しているウィンドウで直接編集することもできます。この機能により、[設定] ウィンドウを開かなくても、設定をすばやく変更することができます。

### 常にメッセージを表示する

[接続要求時に常にメッセージを表示する] オプションを選択すると、ボーダフォンモバイルコネクから、データ通信が必要なプログラムを起動したときに、メッセージが表示されます。

たとえば、Web ブラウザでインターネットのページを見るときや、電子メールプログラムで電子メールを受信する場合には、その前にデータ通信が確立されている必要があります。同様に、[ツール] メニューの [アップデートを確認する] オプションを選択した場合、アップデートが入手可能かどうかを確認するには、その前にデータ通信が確立されている必要があります。

このオプションを選択しておくと、このような場合にデータ通信が確立されていなければ、ボーダフォンモバイルコネクによって接続を確立するように促すメッセージが表示されます。

このオプションは、ボーダフォンモバイルコネクのインストール時にデフォルトで選択されます。

**メモ:** メインツールバー上の [接続] ボタンを使用して接続が確立されている場合には、このメッセージは表示されません。

### 切断前に常に確認する

[切断前に常に確認する] オプションを選択すると、ボーダフォンモバイルコネクがデータ通信を切断する前に、切断するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

このメッセージは、ボーダフォンモバイルコネクのメインツールバー上にある [切断] ボタンをクリックしたときも含めて、この状況が発生するたびに表示されます。

このオプションは、ボーダフォンモバイルコネクのインストール時にデフォルトで選択されます。

### 終了前に常に確認する

[ボーダフォンモバイルコネクの終了前に常に確認する] オプションを選択すると、ボーダフォンモバイルコネクを終了する前に、終了するかどうかを確認するメッセージが表示されます。



このオプションは、ボーダフォンモバイルコネクットのインストール時にデフォルトで選択されます。

## 起動の設定

[ツール] → [オプション] → [設定] で、[起動] タブをクリックすると、お使いのコンピュータでボーダフォンモバイルコネクットをどのように動作させるかを設定することができます。

### Windows と同時に起動する

[Windows 起動時にプログラムを起動する] オプションを選択すると、お使いのコンピュータを起動するたびにボーダフォンモバイルコネクットが起動されます。

このオプションは、ボーダフォンモバイルコネクットのインストール時には選択されません。

### 起動時に接続

[プログラムの起動時に接続する] オプションを選択すると、ボーダフォンモバイルコネクットは起動すると同時にデータ通信の確立を試みます。

この接続には、ボーダフォンモバイルコネクットの起動時に選択されているプロファイルが使用されます。

このオプションは、ボーダフォンモバイルコネクットのインストール時には選択されません。

## 利用情報の設定

ソフトウェアを自分でインストールした場合は、[ツール] → [オプション] → [設定] → [利用情報] をクリックして、利用情報の設定を変更することができます。

ボーダフォンモバイルコネクットが IT 管理者によってインストールされた場合、利用情報の設定変更については IT 管理者にお問合せください。

### 毎月の起算日

請求書の日付や会社業務用として報告する日付に合わせて、利用情報を計算する起算日を選択することが可能です。日付フィールドの右側の矢印アイコンを操作して 1 から 28 の間の日付を設定してください。

↓ キーをクリックしたまま保持すると数字が後方向に進み、↑ キーをクリックしたまま保持すると数字が前方向に進みます。後方向にスクロールしているときに 1 を通り越すと数字は 28 に戻り、再び降順に進みます。↑ キーを使用すると、数字は 28 から 1 にループし、再び 1 から始まります。

### 通信データ量または接続時間

ラジオボタンにより表示内容を切り替えます。

- ・ 通信データ量による表示
- ・ 接続時間による表示

#### **表示リミット — 通信データ量**

メガバイト単位で GPRS と EDGE\*、および 3G\*それぞれに対して毎月のリミットを設定することができます。リミットは 1 から 9 9 9 9 MB の間で任意に設定でき、通信データ量による表示が選択されている場合に当月の利用情報画面のグラフの最大値として設定されます。

#### **表示リミット — 接続時間**

時間・分単位で GPRS と EDGE\*、および 3G\*それぞれに対して毎月のリミットを設定することができます。時間は 0 から 9 9 9、分は 0 から 5 9 の間で任意に設定でき（つまり最大 9 9 9 時間 5 9 分）、接続時間による表示が選択されている場合に当月の利用情報画面のグラフの最大値として設定されます。

#### **毎月の末日**

末日は、翌月の起算日の前日となります。たとえば、20 日を起算日に設定した場合、末日は自動的に 19 日となります。

毎月の起算日を選択したときの末日は、その月の日数によって異なります。たとえば、2004 年度中の起算日を 1 日に設定した場合、2004 年 2 月の期間は 1 日から 29 日となります。

#### **すべての利用データを削除する**

[利用情報] タブにある [削除] ボタンを使用して、ボーダフォンモバイルコネクで収集されたすべての利用データを最新の状態にリセットすることができます。

[削除] ボタンをクリックすると、「起算日」と「末日」、ならびに「制限値」は変化しませんが、データ量と時間のすべての合計データがゼロにリセットされます。当月と前月の枠内に表示されるグラフも 0 を示します。

[削除] ボタンをクリックしてすべての利用データを削除すると元に戻せないため、削除される前にデータを本当に削除するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

#### **通信データ量 / 接続時間のリミットと精度**

通信データ量や接続時間のリミットを超えても、ボーダフォンモバイルコネクを使用して接続することができます。リミットはあくまでも目安に過ぎません。

ソフトウェアを自分でインストールした場合は、[ツール] → [オプション] → [設定] → [利用情報] をクリックして、リミットやその他の詳細を変更することができます。

ボーダフォンモバイルコネクソフトウェアが IT 管理者によってインストールされた場合、リミットの変更については IT 管理者にお問合せください。その IT 管理者が、リミット値を変更する方法をアドバイスしてくれるでしょう。

**メモ:** 利用情報は、一定期間内に送受信された合計データ量の指標として表示されるものです。請求書に記載される合計データ量を反映するものではありません。

## **WLAN の設定**

[ツール] → [オプション] → [設定] から、お使いのコンピュータで WLAN サービスを使用する方法を選択することができます。

### **WLAN を有効にする**

[このデバイスで WLAN を有効にする] オプションには 2 つのコントロールがあります。最初のコントロールでは、WLAN ハードウェアデバイスがインストールされていれば、お使いのコンピュータで WLAN を有効にすることができます。このチェックボックスを選択すると WLAN デバイスがオンになり、選択を解除するとオフになります。

このオプションの 2 つ目の部分はドロップダウンメニューとなっており、このメニューから WLAN 接続確立時に使用する WLAN デバイスを選択することができます。WLAN データカードなど、1 つの WLAN デバイスしかインストールされていない場合は、このメニューにも 1 つのデバイスしか表示されません。

しかし、多くのノート PC には内蔵 WLAN が搭載されているため、一般には複数のデバイスがメニューに表示されます。

### **ポップアップメッセージの表示**

[WLAN 利用可能時に通知エリアにポップアップメッセージを表示する] オプションを選択すると、利用可能な WLAN 信号が検出された場合に、黄色の電球マークまたはそれに似た通知マークが、Windows 通知エリアに表示されます。

この通知がどのように表示されるかは、お使いの Windows のバージョンによります。Windows XP では黄色の電球マークが使用されますが、これよりも古いオペレーティングシステムでは表示が異なる場合があります。

このオプションの選択を解除しても、WLAN が利用可能かどうかを確認することができます。WLAN ハードウェアが有効になっている限り、WLAN 信号強度インジケータがボーダフォンモバイルコネクのステータスバーに表示されます。

### **[ホットスポットの検出] ボタン**

[ツールバーに [ホットスポットの検出] ボタンを表示する] オプションを選択すると、ボーダフォンモバイルコネクトのメインツールバーに [ホットスポットの検出] ボタンが表示されます。[ホットスポットの検出] ボタンをクリックすると [ホットスポットの検出] ウィンドウが開きます。詳細については、本ヘルプドキュメントの「ホットスポットの検出」のセクションを参照してください。

このオプションが選択されていなければ、ボタンはツールバーに表示されません。このオプションを必要に応じて選択することで、[ホットスポットの検出] ウィンドウをいつでも開くことができます。

ご契約の通信事業者が WLAN をサポートしていれば、このオプションはボーダフォンモバイルコネクトがインストールされる時にデフォルトで選択され、ツールバー上に [ホットスポットの検出] ボタンが表示されます。

**メモ:** ツールバー上の [ホットスポットの検出] ボタンは、WLAN がオフになっているか、オンになっているかを示すものではありません。WLAN ハードウェアを無効にしている場合でも、[ホットスポットの検出] ウィンドウを使用して、ホットスポットの場所を探することができます。

**WLAN ホットスポットを検索する際に、通信を確立している必要はありません。通信を確立していても、いなくても、いつでも WLAN ホットスポットを検索することができます。**

## アップデートの設定

**アップデートの設定を変更するにはどうすればよいですか？**

[ツール] → [オプション] → [設定] から、[アップデート] を選択します。

このメニューから、ボーダフォンモバイルコネクトのアップデートがあるかどうかを、どれくらいの頻度で確認するかを設定することができます。

現在は以下の 2 つのオプションがあります。

- 毎月 ( デフォルト設定 )
- 毎週

設定された間隔に基づいて、ボーダフォンモバイルコネクトはアップデートがあるかどうかを確認します。1 週間または 1 ヶ月が過ぎると、次にデータ通信が確立されたときに、ボーダフォンモバイルコネクトによってアップデートの有無が通知されます。

アップデートがある場合は、Web ブラウザでアップデートの内容を参照し、ダウンロードしてインストールするかどうかを決めることができます。

**アップデートには何が含まれているのですか？**

- ボーダフォンモバイルコネクトの修正プログラム
- ヘルプドキュメントの追加項目
- 追加されたデバイスドライバ

- 新しい機能を提供するソフトウェア
- [ホットスポットの検出] ウィンドウに表示される WLAN ホットスポットの追加情報

**メモ:** アップデートがあるかどうかを確認したい場合は、自動アップデートが実行されるまで待つ必要はありません。[ツール] メニューから [アップデートの確認] を選択することで、任意のデータ通信のタイプを使用して、いつでも確認することができます。

## 圧縮の設定

**メモ:** ご利用のネットワークで、以下のすべての圧縮設定を使用できるわけではありません。

### 圧縮のアップデート

ボーダフォンモバイルコネクトは、新しい圧縮機能が入手可能になると自動的にそれを通知します。また、新しい圧縮機能があるかどうかは、[ツール] → [アップデートの確認] を使用して、いつでも自分で確認することができます。

### 設定の変更

[ツール] → [オプション] → [プログラム] から、[圧縮] を選択します。

このメニューから、圧縮機能のオン / オフと、ご契約の通信事業者のネットワークの機能によっては追加の設定を行うことができます。

### ネットワークの圧縮

**メモ:** ご契約の通信事業者が、すべてのデータを送信前に自動的に圧縮している可能性があります。そのため、圧縮機能をオフにしても受信する画像の質は変わりませんが、送信するデータが圧縮されることはありません。

### イメージの品質

[イメージの品質] スライダーを使用して、ダウンロードする画像に適用される圧縮率を選択することができます。

#### 最高

スライダーを「最高」の方向に動かすと、より高画質の画像が生成される圧縮率が設定されます。ただし、データサイズは大きくなるため、転送時間が長くなります。

#### 最低

スライダーを「最低」の方向に動かすと画質は落ちますが、データサイズが小さくなるため、速く転送できます。

### コンテンツブロック

[ブロックするコンテンツ] オプションを使用して、移動中には転送したくないような特定の種類のマルチメディアドキュメントを転送しないように設定することができます。

一般に、動画やアプレットはデータサイズが非常に大きいため、ダウンロードやアップロードに時間をかけたくない場合は、このようなデータの転送をブロックしておくと便利です。

## プロトコルの圧縮

お使いの POP3、IMAP、SMTP、あるいは NNTP サーバの [ホスト名 / IP アドレス] の設定が分かっている場合は、ここにそれらの情報とポート番号を入力することができます。

ボーダフォンモバイルコネクトは、データ転送前に、さらにこのデータを圧縮します。

**メモ:** プロトコルの圧縮は、受信時と送信時の両方に適用されます。

## プロファイル

### プロファイルとは？

プロファイルとは、ボーダフォンモバイルコネクト、ご利用のモバイルネットワーク、モバイルデバイスの設定の集まりを指します。

最初にボーダフォンモバイルコネクトをインストールしたときに、PC データカードや携帯電話などのモバイルデバイスと、3G や GPRS などのサービスの選択に使用したソフトウェアが「プロファイルマネージャ」です。

### プロファイルを使用する理由は？

ボーダフォンモバイルコネクトで必ずしも複数のプロファイルを使用する必要はありません。

しかし、3G データカードをお使いの場合は、以下の 5 種類の接続「サービス」がサポートされています。

- 3G 優先
- 3G のみ
- GPRS 優先
- GPRS のみ
- HSCSD

この場合、常に高速モバイルネットワークを使用して接続できるように、「3G のみ」の別のプロファイルをセットアップしておくともいかもしれません。このプロファイルでは GPRS が除外されるため、3G しか利用できないエリアにいる場合に備えて、「GPRS のみ」のプロファイルもセットアップしておくといでしょう。

## プロファイルには何を入れることができますか？

プロファイルには以下の設定を含めることができます。

- デバイス (例：異なる携帯電話や PC データカードなど)
- サービス (例：「3G のみ」、「GPRS のみ」など)
- 環境 (例：家庭、オフィス、など)
- アカウント (例：個人用、会社用など)
- ソフトウェア (例：家庭では IM を使用し、会社では IM を使用しない、など)

## プロファイルマネージャで何ができますか？

プロファイルマネージャを使用して以下のことが行えます。

- 新しいプロファイルの追加
- 既存のプロファイルの削除
- 既存のプロファイルの編集
- 最大 16 個までのプロファイルの格納
- ユーザ名とパスワードの入力を促すメッセージの表示 / 非表示 ( 単独使用のパスワードのサポートを含む )
- WINS および DNS サーバの IP アドレスの修正または設定
- 複数の APN ( Access Point Name ) プロファイルのセットアップ

## プロファイルを選択するにはどうすればよいですか？

[ツール] → [プロファイル] → [選択...] を選択して、使用したいプロファイルを選択してください。

現在使用されているプロファイルは、リスト内に太字で表示されます。

リストから別のプロファイルを選択して [OK] をクリックすると、そのプロファイルが現在のプロファイルとなります。ボーダフォンモバイルコネクトを使用した次の接続から、このプロファイルが使用されます。

## 新しいプロファイルを作成するにはどうすればよいですか？

[ツール] → [プロファイル] → [新規...] を選択します。この操作によって、

- ボーダフォンモバイルコネクトのメインプログラムが一時停止します。
  - メインプログラムウィンドウが隠蔽されます。
- ☐ プロファイルマネージャが起動します。

## なぜ[ツール]の[モバイルファイル]が選択することができないのか？

モバイル通信や WLAN 接続している時に、それらの一つでも使用していると、プロファイルの選択や作成、編集または削除ができません。プロファイルを作動させるためには、まず現在使用しているモバイル通信や WLAN 接続を中止しなければなりません。

## プロファイルマネージャを開くとメインプログラムの画面が消えるのはなぜですか？

プロファイルが動的に作成または編集される場合は、ボーダフォンモバイルコネクトを一時停止する必要があります。なぜなら、プロファイルマネージャは使用されるデバイスと直接通信する必要があるからです。使用できる通信チャンネルが 1 つしかないため、ボーダフォンモバイルコネクトがデバイスと通信中であれば、プロファイルマネージャはデバイスと通信できません。

## プロファイルマネージャ

プロファイルマネージャでは、Windows セットアップウィザードと同じように、プロファイルを設定バイステップで作成できるよう、いくつかのウィンドウが表示されます。各ウィンドウの下部には、[キャンセル]、[戻る]、[次へ] と書かれたボタンがあり、これらのボタンを使用して別のウィンドウに移動することができます。

### キャンセル

[キャンセル] ボタンをクリックするとプロファイルマネージャが閉じられ、ボーダフォンモバイルコネクトのメインウィンドウに戻ります。[キャンセル] をクリックすると、それまでに入力した詳細や変更内容がすべて破棄されます。

### 次へ

[次へ] のボタンをクリックすると、プロファイルマネージャ内の次のウィンドウに移動し、[戻る] のボタンをクリックすると、前のウィンドウに戻ります。

## デバイスの種類

プロファイルマネージャの最初のステップでは、ボーダフォンモバイルコネクトに使用するデバイスの種類として、携帯電話か PC データカードのどちらかを選択するように促されます。

**メモ:** 進め方が分からない場合は、分からない項目の隣にあるクエスチョンマーク「？」か[ヘルプ] ボタンをクリックしてください。

プロファイルマネージャのすべてのステップに「ヘルプ」が組み込まれており、[ヘルプ] ボタンをクリックすることでヘルプを開いたり閉じたりすることができます。

## デバイスの接続

プロファイルマネージャの最初のステップで、電話あるいは別のモバイルデバイスを選択すると、次は選択したデバイスにどのように接続するかが質問されます。

### ケーブル

ケーブルを使用してデバイスに接続する場合は、ケーブルがしっかりと接続されていることと、接続の実行に必要なソフトウェアが起動されていることを確認してください。

### ソフトウェア



Bluetooth と赤外線のどちらを使用する場合も、コンピュータとデバイス間を接続するためには、それぞれで個別のソフトウェアが動作していなければなりません。

必要なソフトウェアとその起動方法の詳細については、お使いのコンピュータおよびデバイスの説明書を参照してください。

### **Bluetooth のペアリング**

Bluetooth の場合は、デバイス同士が「ペア」になっており、ペアリングが有効になっていることを確認してください。

### **赤外線**

赤外線を使用する場合は、お使いの電話とコンピュータの赤外線ポートが互いに向き合っており、両者の間に障害物がないことを確認してください。

### **次へ**

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャの次のステップに進んでください。

### **電話の検出**

プロファイルマネージャで、使用するデバイスに「携帯電話」を選択した場合は、ボーダフォンモバイルコネクトで使用する携帯電話の正確なモデルを選択することができます。

### **自動**

ボーダフォンモバイルコネクトによって、ほとんどの携帯電話が検出 / 認識されるため、このステップでは [検出] ボタンをクリックするだけよいはずです。

### **デバイスリストのアップデート**

お使いの電話が検出されない場合、インターネットに接続可能であれば、ボーダフォンモバイルコネクトに格納されているデバイスリストをアップデートするよう選択することができます。お使いの電話が最近になってリストに追加されているかもしれません。

### **サービスメニュー**

お使いの電話が検出され、設定されると、[サービス] ドロップダウンメニューから様々なサービスを選択できるようになります。表示されるサービスは、お使いのデバイスと、ご契約の通信事業者がサポートしているサービスによります。

サービスには以下のようなものがあります。

- 3G - 高速モバイルサービス。エリア拡大中。
- GPRS - 3G よりも若干速度が落ちます。ほぼどこでも利用可能です。
- HSCSD - 3G よりも若干速度が落ちます。スペシャリストによる設定が必要で、どこでも利用できるわけではありません。

## 複数のサービス

お使いのデバイスで複数のサービスがサポートされている場合は、1 つのタイプのサービスに関するすべての設定を 1 つのプロファイルに含めて、その他のサービスの設定を含めた他のプロファイルは後で追加することができます。プロファイルは最大 16 個まで作成することができ、それぞれのプロファイルにボーダフォンモバイルコネクトで使用する様々な設定に組み合わせを含めることができます。

## 次へ

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャの次のステップに進んでください。

## データカードの検出

使用するデバイスに「PC データカード」を選択した場合は、ボーダフォンモバイルコネクトで使用する PC カードの正確なモデルを指定することができます。

- SIM をデータカードに挿入します。
- そのデータカードを PC カードスロットに挿入します。
- ボーダフォンモバイルコネクトにカードをセットアップさせます。
- 利用するサービスを選択します。

## デバイスリストのアップデート

お使いのカードが検出されない場合、インターネットに接続可能であれば、ボーダフォンモバイルコネクトに格納されているデバイスリストをアップデートするよう選択することができます。お使いのカードが最近になってリストに追加されているかもしれません。

## サービスメニュー

カードが検出され、設定されると、[サービス] ドロップダウンメニューから様々なサービスを選択できるようになります。表示されるサービスは、お使いのデバイスと、ご契約の通信事業者がサポートしているサービスによります。

サービスには以下のようなものがあります。

- 3G - 高速モバイルサービス。エリア拡大中。
- GPRS - 3G よりも若干速度が落ちます。ほぼどこでも利用可能です。
- HSCSD - 3G よりも若干速度が落ちます。スペシャリストによる設定が必要で、どこでも利用できるわけではありません。

## 複数のサービス

お使いのデバイスで複数のサービスがサポートされている場合は、1 つのタイプのサービスに関するすべての設定を 1 つのプロファイルに含めて、その他のサービスの設定を含めた他のプロファイルは後で追加することができます。プロファイルは最大 16 個まで作成することができ、それぞれのプロ

ファイルにボーダフォンモバイルコネクトで使用する様々な設定に組み合わせを含めることができます。

## 次へ

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャの次のステップに進んでください。

## プロファイルの名前

デバイスとサービスを選択したら、これらの設定の集まりにプロファイルの名前を付けることができます。デフォルトの名前が表示されますが、この名前は自由に変更することができます。

「家庭用 3G カード」や「オフィス VPN」のように、プロファイルの内容が分かるような名前を付けるとよいでしょう。

メモ：プロファイルの名前が保存された後には、その他設定のほとんどが変更することが可能ですが、プロファイルの名前は編集することができません。

## タイトルバー

ボーダフォンモバイルコネクトのタイトルバーには、現在のプロファイルの名前が常に表示されるため、どのプロファイルが使用されているかを一目で確認することができます。

## 変更

設定を変更したい場合は、[戻る] ボタンをクリックして、関連するウィンドウに戻ることができます。そのウィンドウで設定を変更したら、[次へ] ボタンをクリックしていくことで最後のステップに戻ることができます。

## 終了

すべての設定を終えてプロファイルの名前を付けたら、[終了] ボタンをクリックしてください。これで、新しいプロファイルが作成され、現在のプロファイルとして選択されます。[終了] ボタンをクリックするとプロファイルマネージャが閉じられ、ボーダフォンモバイルコネクトのメインウィンドウに戻ります。

## プロファイルを削除するにはどうすればよいですか？

[ツール] → [プロファイル] → [削除...] を選択して、[プロファイルの削除] ウィンドウで削除したいプロファイルを選択してください。

## OK

削除したいプロファイルを選択したら、[OK] をクリックしてください。選択したプロファイルが削除され、ボーダフォンモバイルコネクトのメインウィンドウに戻ります。

## キャンセル

[キャンセル] をクリックすると、[プロファイルの削除] ウィンドウが閉じられ、プロファイルを削除せずにボーダフォンモバイルコネクットのメインウィンドウに戻ります。

## プロファイルに含まれている設定を変更するにはどうしたらよいですか？

### 追加ステップ

[プロファイルの編集] では、ボーダフォンモバイルコネクットによって自動的に設定されるいくつかの要素を変更することができます。プロファイルを最初に作成したときよりも多くのウィンドウが表示されます。

必要に応じ、前に作成したプロファイルを編集することによって、モバイルデータ通信の詳細設定を変更することができます。

### 編集方法

- [ツール] → [プロファイル] → [編集...] を選択します。
- [プロファイルの編集] ウィンドウから、編集したいプロファイルを選択します。

### OK

編集したいプロファイルを選択したら、[OK] をクリックしてください。選択したプロファイルがプロファイルマネージャ内で開かれ、編集できるようになります。

特定のウィンドウに表示される設定に変更を加える必要がない場合は、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャ内の次のステップに進んでください。

### アカウントの種類

プロファイル編集の最初のステップでは、ご契約の通信業者のアカウントの種類を確認するように促されます。このデフォルトの設定は、ソフトウェアが最初にインストールされた時に選択されたデフォルトと同じになります。ですから、最初にソフトウェアをインストールした時に、「ポストペイド」と選択していると、プロファイルマネージャで作成されたすべてのプロファイルがポストペイドプロファイルになります。

#### ポストペイド

この種類のアカウントは、ネットワーク事業者と契約し、使用したサービスに対して定期的に請求書を送付するという場合に使われます。

契約は、ご契約のネットワーク事業者にもよりますが、通常は 1 年から 2 年継続されます。

#### プリペイド

プリペイドカードで前納しておけば、使用した分だけ通話料やその他の通信料をそこから支払います。

その場合、このアカウントを選択します。

プリペイドからポストペイドにアップグレードする

以前にプリペイドを使用していてポストペイドにアップグレードした場合、プリペイドプロファイルからポストペイドプロファイルに変更することができます。

- ☐ [ツール] → [モバイルプロファイル] → [編集] を選択します。
- ☐ アップグレードしたいプロファイルを選択します。
- ☐ 選択肢の[ポストペイド]を選択します。
- ☐ [次へ]をクリックしその他の画面を進みます。
- ☐ [終了]をクリックし、変更を保存します。

[終了]をクリックした時に、プロファイルマネージャは閉じられ、そしてボーダフォンモバイルコネクトカードのソフトウェアに戻ります。

メモ：ボーダフォンモバイルコネクトを削除またはもう一度インストールしてポストペイドを選択しない限り、

新しく作成するプロファイルはプリペイドプロファイルで続行します。

## デバイスの種類

プロファイルの編集の最初のステップでは、ボーダフォンモバイルコネクトに使用しているデバイスの種類が、携帯電話または PC データカードであることを確認するように促されます。

**メモ：**進め方が分からない場合は、分からない項目の隣にあるクエスチョンマーク「？」が[ヘルプ] ボタンをクリックしてください。

プロファイルマネージャのすべてのステップに「ヘルプ」が組み込まれており、[ヘルプ] ボタンをクリックすることでヘルプを開いたり閉じたりすることができます。

## デバイス接続の種類

プロファイルマネージャの最初のステップで、電話あるいは別のモバイルデバイスを選択すると、次は選択したデバイスにどのように接続するかが質問されます。

### ケーブル

ケーブルを使用してデバイスに接続する場合は、ケーブルがしっかりと接続されていることと、接続の実行に必要なソフトウェアが起動されていることを確認してください。

## ソフトウェア

Bluetooth と赤外線のどちらを使用する場合も、コンピュータとデバイス間を接続するためには、それぞれで個別のソフトウェアが動作していなければなりません。

必要なソフトウェアとその起動方法の詳細については、お使いのコンピュータおよびデバイスの説明書を参照してください。

### **Bluetooth のペアリング**

Bluetooth の場合は、デバイス同士が「ペア」になっており、ペアリングが有効になっていることを確認してください。

### **赤外線**

赤外線を使用する場合は、お使いの電話とコンピュータの赤外線ポートが互いに向き合っており、両者の間に障害物がないことを確認してください。

### **次へ**

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャの次のステップに進んでください。

### **電話の検出**

プロファイルマネージャで、使用するデバイスに「携帯電話」を選択した場合は、ボーダフォンモバイルコネクトで使用する携帯電話の正確なモデルを選択することができます。

### **自動**

ボーダフォンモバイルコネクトによって、ほとんどの携帯電話が検出 / 認識されるため、このステップでは [検出] ボタンをクリックするだけです。

### **デバイスリストのアップデート**

お使いの電話が検出されない場合、インターネットに接続可能であれば、ボーダフォンモバイルコネクトに格納されているデバイスリストをアップデートするよう選択することができます。お使いの電話が最近になってリストに追加されているかもしれません。

### **サービスメニュー**

お使いの電話が検出され、設定されると、[サービス] ドロップダウンメニューから様々なサービスを選択できるようになります。表示されるサービスは、お使いのデバイスと、ご契約の通信事業者がサポートしているサービスによります。

サービスには以下のようなものがあります。

- 3G - 高速モバイルサービス。エリア拡大中。
- GPRS - 3G よりも若干速度が落ちます。ほぼどこでも利用可能です。
- HSCSD - 3G よりも若干速度が落ちます。スペシャリストによる設定が必要で、どこでも利用できるわけではありません。

次へ

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャの次のステップに進んでください。

## データカードの検出

使用するデバイスに「PC データカード」を選択した場合は、ボーダフォンモバイルコネクトで使用する PC カードの正確なモデルを指定することができます。

- SIM をデータカードに挿入します。
- そのデータカードを PC カードスロットに挿入します。
- ボーダフォンモバイルコネクトにカードをセットアップさせます。
- 利用するサービスを選択します。

## デバイスリストのアップデート

お使いのカードが検出されない場合、インターネットに接続可能であれば、ボーダフォンモバイルコネクトに格納されているデバイスリストをアップデートするよう選択することができます。お使いのカードが最近になってリストに追加されているかもしれません。

## サービスメニュー

お使いの電話が検出され、設定されると、[サービス] ドロップダウンメニューから様々なサービスを選択できるようになります。表示されるサービスは、お使いのデバイスと、ご契約の通信事業者がサポートしているサービスによります。

サービスには以下のようなものがあります。

- 3G - 高速モバイルサービス。エリア拡大中。
- GPRS - 3G よりも若干速度が落ちます。ほぼどこでも利用可能です。
- HSCSD - 3G よりも若干速度が落ちます。スペシャリストによる設定が必要で、どこでも利用できるわけではありません。

## 複数のサービス

お使いの電話で複数のサービスがサポートされている場合は、1 つのタイプのサービスに関するすべての設定を 1 つのプロファイルに含めて、その他のサービスの設定を含めた他のプロファイルは後で追加することができます。

プロファイルは最大 16 個まで作成することができ、それぞれのプロファイルにボーダフォンモバイルコネクトで使用する様々な設定に組み合わせを含めることができます。

次へ

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャの次のステップに進んでください。

## Access Point Name (APN)

このステップでは、ボーダフォンモバイルコネクで APN を選択することができます。

### APN とは？

APN とは、ボーダフォンモバイルデータネットワークへの接続時に経由されるインターネット内のコンピュータを指します。

[APN] というフィールドには、"internet.vodafone.com" などの APN アドレスを入力してください。

### 認証

[ユーザ名とパスワード] のフィールドには、APN に使用するために事前に通知されているユーザ名とパスワードを入力してください。これらのユーザ名とパスワードは、[認証を使用] オプションを選択している場合に使用されます。

### プロンプト

[認証の詳細を要求する] オプションを選択すると、選択された APN にボーダフォンモバイルコネクが接続を試みるたびに、ユーザ名とパスワードの入力が要求されます。

### ホームページ

選択された APN への接続時に使用する Web サイトの URL を入力することができます。次回から、ボーダフォンモバイルコネクのメインツールバー上にある [Web] ボタンをクリックするたびに、入力した URL の Web サイトが最初に Web ブラウザに表示されます。

このフィールドを空白にしておくと、Web ブラウザでデフォルトに設定されているホームページが表示されます。空白のページが表示される場合もあります。

### 次へ

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロファイルマネージャの次のステップに進んでください。

### インターネットプロトコル

このフィールドには、使用したい DNS ( Domain Name Server ) とインターネットプロトコルの設定を入力することができます。

### DNS

DNS とは、覚えやすい「www.」で始まるアドレス ( 例 : [www.vodafone.com](http://www.vodafone.com) ) を、195.233.125.5 のような数値のアドレスに変換するサービスです。

通常、コンピュータがインターネットに接続すると、DNS は自動的に設定されます。独自の DNS 設定を適用したい場合は、[DNS を手動で設定する] のオプションを選択してください。

[DNS を手動で設定する] のオプションを選択した場合、少なくともプライマリ DNS のアドレスが必要になります。セカンダリ DNS のアドレスは必須ではなく、空白のままでも結構です。



## WINS

必要に応じて独自の WINS 設定も入力することができます。DNS を手動で設定する場合は、[WINS を手動で設定する] のオプションを選択することによって、WINS 設定を有効にすることができます。

## IP アドレス

[IP アドレスを手動で設定する] のオプションを選択すると、お使いのコンピュータの IP アドレスを入力することができます。

## セキュリティの設定

一般的な携帯電話のネットワークを利用する場合、これらの設定を変更する必要はありません。

企業のネットワーク等に接続する場合、これらの設定を変更してお使いのコンピュータをセットアップすることができます。どのような設定が必要かわからない場合は、あなたの会社の IT 管理者にお問い合わせください。

## 次へ

すべてが正しく設定されたら、[次へ] のボタンをクリックして、プロフィールマネージャの次のステップに進んでください。

## プロフィールに名前を付ける

デバイスとサービスを選択したら、これらの設定の集まりにプロフィールの名前を付けることができます。デフォルトの名前が表示されますが、この名前は自由に変更することができます。

**メモ:** プロファイル名は最初にプロフィールを作成した時にのみ編集できます。後でプロフィールを編集する際には名前を変えることはできません。

## 変更

設定を変更したい場合は、[戻る] ボタンをクリックして、関連するウィンドウに戻ることができます。そのウィンドウで設定を変更したら、[次へ] ボタンをクリックしていくことで最後のステップに戻ることができます。

## 終了

すべての設定を終えてプロフィールの名前を付けたら、[終了] ボタンをクリックしてください。これで、新しいプロフィールが作成され、直ちに現在の有効なプロフィールとなります。[終了] ボタンをクリックするとプロフィールマネージャが閉じられ、ボーダフォンモバイルコネクトのメインウィンドウに戻ります。

## プロフィールの「復元」とは？

ボーダフォンモバイルコネクトではなく、Windows オペレーティングシステムの機能を使用して接続設定が変更された場合は、それまで機能していたプロフィールが機能なくなることがあります。

[プロファイルの復元] を選択することで、そのプロファイルが作成された時点のすべての設定を復元することができます。

### 復元方法

[ツール] → [プロファイル] → [復元...] を選択して、[プロファイルの復元] ウィンドウから復元したいプロファイルを選択してください。

復元したいプロファイルを選択したら、[OK] をクリックしてください。上記の「プロファイルでは何を編集できますか？」のセクションで説明しているオプションを確認して、プロファイルが最初に作成されたときの設定を復元してください。

### キャンセル

[キャンセル] をクリックすると、[プロファイルの復元] ウィンドウが閉じられ、プロファイルを復元せずにボーダフォンモバイルコネクットのメインウィンドウに戻ります。

## 著作権に関する表示

### ボーダフォンモバイルコネクットヘルプドキュメント

©Vodafone Global Products and Services Limited ("Vodafone"), [2003 & 2004]. 法律で許可されている範囲以外は、ボーダフォンの事前の同意を得ない限り、どのような形態あるいは手段によるかに関係なく、本ドキュメントの複製、翻案、配布を禁じます。

## WLAN、3G、EDGE and HSCSD の利用について

### WLAN、3G、EDGE and HSCSD の利用について

WLAN (ワイヤレスローカルエリアネットワーク)、3G、EDGE ならびに HSCSD は、ご契約の通信事業者がこれらのサービスを提供している場合にのみ利用することができます。詳細については、ご契約の通信事業者の Web サイトをご覧ください。

**メモ:** これらのサービスを利用するには、WLAN、3G、EDGE あるいは HSCSD に対応したハードウェアも必要となります。ボーダフォンモバイルコネクットでサポートされている WLAN、3G、EDGE あるいは HSCSD の各デバイスについては、ご契約の通信事業者の Web サイトに掲載されている「ボーダフォンモバイルコネクット」の項目をご覧ください。